



THE REPORT OF THE MIE DENTAL ASSOCIATION



◆平成28年度 歯と口の健康週間

三重県審査の結果

郡市歯会レポート

◆平成28年度歯科衛生士研修会

◆平成28年度歯科助手講習会

◆第11回定時代議員会



公益社団法人
三重県歯科医師会
<http://www.dental-mie.or.jp/>

2016
89
No. 681

三 重 県 歯 科 医 師 会 報

平成28年度歯と口の健康週間 三重県審査の結果	1
平成28年度歯と口の健康週間 郡市歯科医師会レポート	6
平成28年度歯科助手講習会	12
平成28年度歯科衛生士研修会	14
平成28年度第3回理事会（6月代議員会に向けて協議）	16
平成28年度第2回郡市会長会議 （県民歯科疾患実態調査実施に向け協力要請）	18
第11回定時代議員会（保健衛生賞表彰／27年度決算を承認）	24
平成28年度第4回理事会（MDAセミナーに向け準備整う）	27
平成28年度MDAセミナー	29
医療管理 （被相続人の居住用財産の譲渡所得の対象となる住宅等の範囲などについて）	30
6月・7月会務日誌	31
会員消息／新入会員プロフィール	32
障害者歯科センター診療状況	34
告 知 板 （ ・ 津歯科医師会学術講演会のお知らせ ・ “第3回女性歯科医師の集い”のご案内 ・ 平成28年度 日本顎咬合学会 中部支部学術大会のお知らせ ）	35
会員の広場（第71回東海4県歯科医師親善ゴルフ大会開催される）	38
互助会の現況	39
平成28年2月・3月診療分歯科診療報酬状況	39
三重県歯科医師国民健康保険組合	40
三重県歯科医師協同組合	42
編集後記	43

平成28年度 歯と口の健康週間

三重県審査の結果

親と子のよい歯のコンクール

最優秀	宮城奈緒	陸人	鈴鹿
優秀	日野道世	道応	桑員
"	三原仁美	芙実香	四日市
"	川戸仁美	佑真	亀山
"	稲垣明子	遥香	津
"	三崎紗弥香	蘭夏	松阪
"	高橋将和	侑聖	伊勢
"	中村宏美	心咲	鳥羽志摩
"	大川真美	新太	尾鷲
"	中川美穂	彩晴	南紀
"	中川彩奈	麗愛	伊賀



よい歯の児童生徒 審査表彰

最優秀	角田美咲	尾鷲市立三木小学校	尾鷲
優秀	中村文音	東員町立稲部小学校	桑員
"	渡邊玲華	四日市市立富田小学校	四日市
"	清水智英	鈴鹿市立清和小学校	鈴鹿
"	朝比奈杏	亀山市立川崎小学校	亀山
"	松下彩乃	津市立修成小学校	津
"	石野里佳	松阪市立伊勢寺小学校	松阪
"	竹内月風	度会町立度会小学校	伊勢
"	薄衣愛香	志摩市立波切小学校	鳥羽志摩
"	沢田夢来	熊野市立木本小学校	南紀
"	奥ひかる	伊賀市立大山田小学校	伊賀



受賞の言葉：親と子のよい歯のコンクール最優秀

宮城奈緒さん・陸人さん

朝はバタバタと支度をする中、夜は寝る前に、「一緒に、歯磨きしよ～」と息子に歯ブラシを渡します。遊びながら、本を読みながら、テレビを見ながら、「ながら磨き」でいいので、まず息子が自分で磨くようにさせてきました。

自分でできることも増え、会話も大人と同じようにできますが、反抗もする4歳。我が家のあまのじゃくな息子にはぴったりの方法なのです。大人でも洗面所の鏡の前で10分、15分磨くというのは意外と苦痛なことです。そんな息子でも歯磨きを嫌がったことはありません。仕上げ磨きも、「磨いて～」と自分から言います。

歯が生え始めた小さい頃から、ストッパー付きのゴム製の歯ブラシを持たせていました。乳歯が生えてくるムズがゆいような頃なので、気持ちが良いのか上手にかミカミしていました。歯の本数が増え、身体が成長するのに伴い、歯ブラシもゴム製のものから通常のものへ。毛先の長さや、持ち手部分の長さ等もだんだん変えていきました。新しい歯ブラシに替わると嬉しそうに歯磨きをしていました。それは今でも同じです。

最近はまだ一工夫して、歯ブラシに息子が大好きな車のシールを貼っています。「しっかり磨かんと、むしバイ菌が歯を工事にくるよ～！ショ

ベルカーで歯に穴掘って、ダンプカーに積んでっ
てしまうよ～！」と言うと、笑いながらもむし歯を気にしていることが分かります。仕上げ磨きの際に、「バイ菌ある～？」と聞いてきた時は、「一匹、二匹…あったからやっつけたっ！」と私は話します。お昼は、保育園で、「歯をみがきましよう」の歌に合わせて磨いているようです。

小さい頃から、息子にまず自分で歯磨きをさせてきたことや、興味を持つように楽しく歯磨きをしてきたことが、今回のコンクールでの結果に繋がったのだらうと思っています。

息子と「一等賞嬉しいね」と話しました。誇り高いことであり、素晴らしい賞をいただいたということや、歯の大切さを、息子がもう少し大きくなってからもまた、話してあげたいと思います。そして、「お母さんは中学生の頃によい歯のコンクールで賞をいただいたんだよ。だから歯に興味を持って、歯科衛生士になったんだよ」ということも、いつか話してみようと思います。

もうすぐ歯が生え始める娘も一緒に、これからも楽しく歯磨きをして、家族みんなで一生自分の歯を健康に保てるように頑張りたいと思っています。

親と子のよい歯のコンクール／よい歯の児童生徒審査表彰：審査委員

三重県健康福祉部医療対策局健康づくり課技師
三重県教育委員会事務局保健体育課充指導主事
三重県歯科医師会副会長
三重県歯科医師会常務理事
三重県歯科医師会理事
三重県歯科医師会理事
三重県歯科医師会理事
三重県歯科医師会公衆衛生委員

奥野ゆたか
大崎志保
中井孝佳
羽根司人
福森哲也
橋本淳二
伊東学

歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール

[幼稚園]	最優秀	本井湧士郎	松阪市立松江幼稚園	5歳	松	阪
	2位	若林宗介	亀山市立井田川幼稚園	5歳	亀	山
	〃	矢賀心優	熊野市立木本幼稚園	5歳	南	紀
	3位	坂部凜祐	私立有緝幼稚園	5歳	伊	勢
	〃	前田京祐	伊賀市立桃青の丘幼稚園	5歳	伊	賀
	佳作	伊藤 駿	木曽岬町立南部幼稚園	5歳	桑	員
	〃	松隈琴音	四日市市立富田幼稚園	5歳	四日市	
	〃	佐川宗哉	鈴鹿市立飯野幼稚園	5歳	鈴	鹿
〃	河野百華	津市立村主幼稚園	5歳	津		
[小学校低学年]	最優秀	本居佑大	松阪市立中原小学校	1年	松	阪
	2位	中島瑠央	桑名市立星見ヶ丘小学校	2年	桑	員
	〃	古田祐梨奈	鈴鹿市立石薬師小学校	1年	鈴	鹿
	〃	西村真平	亀山市立亀山南小学校	3年	亀	山
	3位	森田希菜	伊勢市立四郷小学校	1年	伊	勢
	〃	山邊 蓮	尾鷲市立尾鷲小学校	1年	尾	鷲
	〃	清水陽斗	名張市立桔梗が丘南小学校	1年	伊	賀
	佳作	鳴海さら	四日市市立八郷西小学校	3年	四日市	
	〃	矢田結子	津市立栗葉小学校	3年	津	
〃	小川莉緒	志摩市立志島小学校	2年	鳥羽志摩		
〃	南 眞矢呂	熊野市立入鹿小学校	3年	南	紀	
[小学校高学年]	最優秀	岡本絵向実	鈴鹿市立深伊沢小学校	5年	鈴	鹿
	2位	小山胡桃	伊勢市立宮山小学校	5年	伊	勢
	〃	世古麻依	紀北町立東小学校	6年	尾	鷲
	3位	野田ひあの	津市立倭小学校	5年	津	
	〃	森 貫治	松阪市立米ノ庄小学校	6年	松	阪
	〃	奥 さくら	熊野市立入鹿小学校	4年	南	紀
	佳作	藤岡理紗	桑名市立良小学校	5年	桑	員
	〃	宮崎七咲	亀山市立川崎小学校	5年	亀	山
〃	辻 風羅	鳥羽市立弘道小学校	6年	鳥羽志摩		
〃	前川将舞	名張市立桔梗が丘東小学校	5年	伊	賀	

[中学校]



最優秀	永井あさ	伊賀市立緑ヶ丘中学校	3年	伊賀
2位	小林ひかり	四日市市立笹川中学校	3年	四日市
〃	西村珠希	伊勢市立宮川中学校	3年	伊勢
3位	綱川奈瑠深	鈴鹿市立白子中学校	2年	鈴鹿
〃	伊藤慎一郎	三重大学教育学部附属中学校	3年	津
佳作	北嶋水葵	御浜町立御浜中学校	3年	南紀
〃	小野ちはる	桑名市立陵成中学校	3年	桑員
〃	田中彩華	亀山市立亀山中学校	3年	亀山
〃	鈴木結梨果	松阪市立大江中学校	2年	松阪
〃	西田桃子	紀北町立紀北中学校	3年	尾鷲

[特別支援学級・学校]



最優秀	加藤拓海	亀山市立亀山南小学校	6年	亀山
2位	福田優飛	伊勢市立五十鈴中学校	2年	伊勢
〃	木場凜空	四日市市立下野小学校	1年	四日市
3位	上岡勇尋	尾鷲市立宮之上小学校	2年	尾鷲
〃	比澤遥陽	津市立大里小学校	2年	津
佳作	多和田悠人	名張市立すずらん台小学校	2年	伊賀

[高等学校]

応募なし

審査講評

松阪市立豊地幼稚園園長・瀬古久美子

次世代を担う園児・児童・生徒に口腔保健に関する理解と認識を高めるため、「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」を実施したところ、今年度も県下の幼稚園から中学校までの作品7,996点の応募がありました。各地区から推薦され県審査に臨んだ作品は、歯や口の健康について考え、おし歯予防や歯磨き習慣の定着を図るために、気付いたことや伝えたいことを表現方法や場面設定を工夫して制作した力作ばかりでした。

一人ひとりの伝えたい思いや願い、個性や表現を大切にして審査に当たりました。

幼稚園の作品は、画面いっぱいの顔、大きな口や白い歯が語りかけてくるような楽しい雰囲気でした。最優秀の本井さんの作品は、歯磨きをしている様子をパスと絵の具で描き、顔の傾きや口の開け方等から動きのある画面に仕上がっています。絵の具を活かした青い背景や顔の色等、明るくきれいな配色が目を引く作品でした。2位・3位の

作品も口の中や歯がしっかりと描かれ、表情や背景にも工夫があり、歯磨きをして歯を大切にしていきたいという思いが伝わってきました。

小学校低学年の作品は、画面への顔の入れ方や口の開け方を工夫し、丁寧に歯磨きをしている様子を表した作品が多く見られました。最優秀の本居さんの作品は、画用紙いっぱいに描かれた顔、大きな口に並んだ白い歯を磨いている様子が描かれていました。パスと絵の具を組み合わせた力強くきれいな色彩で豊かな表情を作り、暖色と寒色が効果的に配色された印象的な作品でした。2位・3位の作品もしっかりと観察して、歯ブラシの持ち方や磨き方を工夫し、進んで歯磨きをしていることが伝わってくる心なごむ作品でした。

小学校高学年になるとポスターの作品が多く、アイデアも構図も個性的な作品が揃っていました。最優秀の岡本さんの作品は、かわいい歯の表情がキャッチコピーとよく合い、清潔感漂うポスターでした。2位・3位の作品は、様々な視点から歯の大切さを呼びかけ、伝えたい言葉や絵の構成、描き方や配色に工夫が見られました。

中学校の作品は、豊かな発想力と表現力でポス

ターの要素を満たす作品揃いでした。最優秀の永井さんの作品は、日本一硬いといわれるご当地の菓子和丈夫な歯を組み合わせたアイデアで丁寧に描写され、「歯の健康」と「観光三重」をアピールした、地元愛にあふれた印象的なポスターでした。2位・3位の作品もアイデアや描写の技術も高く、清潔感のある配色で、生涯にわたって歯の健康を維持していくことを推進する力作でした。

特別支援学級・学校の作品は、楽しく歯磨きしている様子が伝わる作品でした。最優秀の加藤さんの作品は、表情豊かな3人が並んで歯磨きをしている構図で、歯を一本一本丁寧に描き、色使いもきれいに仕上げられていました。2位・3位の作品もしっかりと顔を描き、歯磨きの大切さを伝えようとした作品でした。

今年度は、高等学校の応募がなく、残念でした。次年度に期待します。

これからも歯や口の健康づくりに興味を持ち、アイデア豊かな作品の制作に挑戦していただき、「歯と口の健康」を守る運動が一層広がることを願って講評とします。

歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール審査委員

松阪市立豊地幼稚園園長
伊勢市立神社小学校校長
三重県教育委員会事務局保健体育課主幹
三重県歯科医師会常務理事
三重県歯科医師会理事
三重県歯科医師会理事
三重県歯科医師会理事

瀬古久美子
野垣内 宗
藪 中 一 浩
羽 根 司 人
福 森 哲 也
橋 本 淳 二
伊 東 学



平成28年度 歯と口の健康週間

郡市歯科医師会レポート

三重県の「歯と口の健康週間」事業は、「親と子のよい歯のコンクール」「よい歯の児童生徒の審査並びに表彰」「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」の、県下11の郡市歯会単位での審査及び表彰事業が中心になっており、地域ごとに厳正な審査を実施することはもちろん、受賞者にとって晴れの舞台となる表彰式が華やかで思い出深いものとなるよう、毎年工夫が凝らされている。今年も各地で審査・表彰に併せて、市町の行政や関連多職種等と協力して歯科口腔保健に関わる啓発イベントが開かれた。以下に各地域でのイベントの様子を紹介する。

また、26年度からは県歯と県行政の共催により、松阪市内にある参加体験型の児童厚生施設「みえこどもの城」で「歯とお口の健康づくりキャンペーン」を開催しており、今年もオープニング・イベントとして、▽フッ化物洗口体験▽口腔内カメラによる歯の萌出状況や清掃状態のチェック▽位相差顕微鏡による口腔内細菌の観察一等を行った他、愛知学院大学短期大学部歯科衛生学科・犬飼順子教授を講師に迎えて行う体験学習「歯のびっくりサイエンス」では、シリコン印象材を使って歯肉の形態を観察する企画が好評を博した。

桑員歯科医師会



6月2日(木)、桑名市民会館で「歯と口の健康週間事業」の審査と表彰が行われました。最終審査に臨んだ対象者はいずれも甲乙つけがたく、特に「親と子のよい歯のコンクール」では子どもたちの審査ではほとんど差がつかず、親の審査結果が成績を左右することになりました。「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」の応募

作品も力作揃いで、図画は顔と口のバランス、歯がよく観察されている作品が、ポスターは色の塗り方、歯、文字の配置に工夫を凝らした構図の作品が選ばれました。選考の待ち時間には恒例となった伊藤専務理事によるバルーンアートのプレゼントが行われ、予約券を出すほどの盛況となりました。表彰式では、星野会長の挨拶、桑名市教育委員会・近藤教育長の祝辞に続き、岩田副会長が講評を述べ、その中でウィストン A. プライス博士著『食生活と身体の変化～その身体への驚くべき影響～』を紹介。普段からの食生活の栄養について提言しました。日展会友・杉田幸平氏からは図画・ポスターについての講評があり、最後に星野会長より優秀者に、表彰状とトロフィー、賞品が贈呈されました。

(取材：岡本正人)

四日市歯科医師会



「親と子のよい歯のコンクール」では公募による14組の親子、「よい歯の児童生徒」は四日市市及び三重郡の各学校から小学6年生47名、中学3年生29名を対象に審査しました。また、「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」は小学校低学年の部79点(23校)、同高学年の部59点

(23校)、中学校の部17点(8校)、幼稚園の部8点(4園)、特別支援学級・小学校の部12点(10校)の中から歯科保健の啓発にふさわしい作品を選出しました。

表彰式は6月9日(木)に四日市市総合会館で行われ、長年にわたり歯科保健活動に貢献された四日市市立塩浜中学校・山口由美子養護教諭に口腔衛生賞が贈られました。審査・表彰の様子は中日新聞、地元CTVテレビ「ケーブルNEWS」等に取材・報道されました。

図画・ポスターコンクールの応募作品は6月2日(木)～9日(木)の期間、四日市市総合会館のロビーに展示され、大勢の市民が数々の力作を楽しんでいました。

(取材：伊藤 誠)

鈴鹿歯科医師会



6月2日(木)、鈴鹿市保健センターで「歯と口の健康週間事業」が開かれました。当日は晴天に恵まれたこともあり、348名もの市民が来場しました。会場では、鈴鹿市健康づくり課、鈴鹿市学校教育課、三重県歯科衛生士会鈴鹿・亀山支部等の協力と支援を受け、「よい歯の児童生徒」「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」に

加え、「いい歯の8020コンクール」や保健指導、歯科相談・歯科健診等も行われました。表彰式には鈴鹿市長だけでなく、市のマスコットキャラクター「ベルディ」が来場し、子どもたちが笑顔と一緒に写真撮影する姿が見られました。「いい歯の8020コンクール」は62名の応募者の中から34名を選出のうえ、当日の審査を行いました。

お口の健康チェックコーナーでは、▽お口の細菌を見てみよう▽使ってみようデンタルフロス▽生活習慣と歯周病▽作ってみよう指模型▽大人も子どももフッ素体験▽ブラッシング指導—等を実施。毎年多くの市民が訪れる歯科相談・歯科健診は今年も306名が受診。今年から「お口のチェックリスト」を使った「むし歯リスク」の判定も行いました。

(取材：呉山章浩)

亀山歯科医師会



6月2日(木)、亀山市総合福祉センター及び関健康センターで県職員、職場体験の学生も参加して「親と子のよい歯のコンクール」等が行われました。「フッ素塗布・無料歯科健診・よろず歯科相談」には亀山地区102名・関地区20名の市民が参加。あいにく他の行事と重なったため、園児の

参加は例年より2割ほど少なかったものの、参加者の半数近くがフッ素塗布だけでなく無料歯科健診も受けました。「親と子のよい歯のコンクール」では、亀山市・広森副市長により最優秀賞1組、優秀賞9組の表彰と記念撮影が行われました。生川会長は講評の中で、食生活の大切さと歯肉に対するケアの必要性を伝えました。

終了後の反省会には、インターンシップの看護学生5名も参加。▽大人にも口腔衛生の意識づけのためになった▽母親が子どもの歯の健康にとっても熱心だった▽子どもが歯磨きを楽しんでいるイベントの要素がある方がいい等の感想を聞くことができました。

(取材：堀 祐輔)

津歯科医師会



6月5日(日)、津リージョンプラザで「歯の健康展」が行われ、約700名の市民が訪れました。

2階の会場では歯の健康相談や歯科健診及び口腔がん検診の他、歯科衛生士会によるブラッシング指導が行われ、熱心に耳を傾けている来場者の表情が印象的でした。また、3～7歳の子どもた

ちを対象にしたフッ化物塗布が行われ、公衆衛生学院の学生らも手作りの資料を使いながら、う蝕発生のメカニズムや予防のポイントについて一生懸命説明しました。さらに食生活改善推進協議会の指導による親子でのクッキー作りが行われた他、歯科技工士会による義歯の洗浄・お手入れ相談・スポーツマウスガードの展示、栄養士会による栄養相談、健康に関する各種啓発コーナーも賑わいました。3階の会場では「よい歯の児童生徒」「親と子のよい歯のコンクール」に加え「いい歯の8020コンクール」の審査と表彰が行われました。ギャラリーには、市内の幼稚園、小・中学校から寄せられた「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」応募作品が展示されました。

(取材：刀根大輔)

松阪地区歯科医師会



6月5日(日)、今年で28回目となる「歯と口腔の健康まつり2016」が開かれ、会場の農業屋コミュニティ文化センタークラギ文化ホールには1,800名の市民が詰めかけました。よい歯自慢の「歯っぴいライフコンクール」は応募者が年々増加したため今年から対象を75歳以上にしましたが、

それでもあっという間に定数の50名を超え、高齢者の関心の高さがうかがえました。オープニングセレモニーでは、いち早くフッ化物洗口に取り組んできた「さくら保育園」の園児によるフッ化物洗口のパフォーマンスが行われました。さくら保育園の取組みは、去年の「歯と口腔に関する条例」制定に当たって大きな後押しとなりました。

表彰式後も、無料のフッ化物塗布及び洗口のコーナー、各種歯科相談コーナー、歯科衛生士会や薬剤師会の職業体験コーナー、歯科技工士会の手形作製や義歯のクリーニング等、多彩な催しが行われ、締め括りの大抽選会では豪華賞品を目指して多くの参加者で会場が一杯になる等、今年も大成功を収めた健康まつりでした。

(取材：北野 晋)

伊勢地区歯科医師会



6月5日(日)、ハートプラザみそで歯と口の健康週間事業が行われました。小雨の降るあいにくの天候にもかかわらず多くの市民・町民が来場。伊勢市・大紀町・玉城町・南伊勢町・度会町各行政及び各教育委員会、地区歯科衛生士会、伊勢保健衛生専門学校の多くの方々の協力のもと、つ

がなく終えることができました。

コンクールでは複数審査員体制を敷いて、ノミネート者に対する厳格かつ丁寧な審査により、最優秀及び優秀者を選定しました。例年通り優劣をつけがたいケースもあったようです。審査の待ち時間を退屈しないで過ごしてもらうために、伊勢保健衛生専門学校の学生による紙芝居が行われました。審査が終わってから表彰式までは、伊勢志摩のローカルヒーローである観光戦隊イセシマンのショーが行われるのが恒例でしたが、今年はスケジュールが合わず歯科衛生士会によるエプロンシアターを実施。その舞台裏で、少数精鋭のスタッフが表彰状と冊子を作成。限られた時間の中での見事な仕事ぶりでした。

(取材：佐々木和宏)

鳥羽志摩歯科医師会



6月19日(日)、志摩市磯部町生涯学習センターで「お口の健康祭り2016」が催されました。心配された天候も何とか持ちこたえ、来場者は昨年同様300名に迫る盛況となりました。会場では「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」の応募作・総数58点が来場者を出迎えました。

例年、当会のみならず歯科衛生士会、歯科技工士会、行政関係者、ボランティアが一体となり創意工夫を凝らした企画が催されており、子どもたちには紙芝居や石膏模型の塗り絵、バルーンが、保護者には体脂肪測定やカムカムガムコーナーが人気を博しました。

当日は一次審査を通過した鳥羽・志摩両市のお口の健康優良児の最終審査も行われました。「親と子のよい歯のコンクール」では、20組の中から中村宏美さん・心咲さん親子が最優秀。「よい歯の児童生徒」は12名の中から薄衣愛香さんが選ばれ、524名の頂点に輝きました。表彰式では山本会長より、祝辞及び「8020運動」に関する啓発がなされ、口腔衛生活動の重要性が伝えられました。

(取材：山口達也)

尾鷲歯科医師会



「歯とお口の健康週間」事業として、6月2日(木)に「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」の選考会が行われました。紀北地区全18小学校と4中学校から885点の応募があり、小学校低学年と高学年、中学校、特別支援の4部門に分けて各学校で審査が行われました。その中

から小学校の部155点、中学校の部18点、特別支援の部8点の計181点が地区審査を受け、尾鷲歯科医師会と同地区教育委員会、学校保健会紀北支部の担当者により、特選4点と入選47点が選ばれました。

また同日、「親と子のよい歯のコンクール」の地区審査も行われ、7組の親子の中から、最優秀賞・優秀賞それぞれ1組ずつが選ばれました。

【歯・口の図画・ポスター特選】

小学校低学年の部：山邊 蓮さん(1年生)

小学校高学年の部：世古麻依さん(6年生)

中学校の部：西田桃子さん(3年生)

特別支援の部：上岡勇尋さん(2年生)

(取材：東 千尋)

南紀歯科医師会



6月9日(木)、熊野市文化交流センターで「よい歯の児童生徒」「歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール」の審査が行われました。図画・ポスターは美術教諭等が地区代表作品を選出。受賞作品は同センターロビーに1週間一般展示されました。「よい歯の児童生徒」には紀南地方の小・中学校各8校から選ばれた児童・生徒が参加。

審査の結果、木本小の沢田夢来さん、尾呂志学園中の山田健登さんが最優秀に選ばれました。斎藤会長は「健診の場では歯並びのでこぼこした児童・生徒が多く見られる。しっかり噛んでゆっくり食事をするように心がけましょう」と挨拶。前川理事は「賞に入れなかった人も胸を張って母校に戻り、お手本となって頑張ってください」と講評しました。

6月2日(木)には、御浜町福祉健康センターで「親と子のよい歯のコンクール」を開催。6組の中から中川美穂さん・彩晴さん親子が選ばれました。審査の様子は地方紙に掲載された他、ケーブルテレビも取材に入り、「よい歯の児童生徒」の審査の様子が後日繰り返し放映されました。

(取材：中本雅規)

伊賀歯科医師会



6月5日(日)、「よい歯のコンクール」が開かれました。当地区では伊賀・名張両市での交互開催となっており、今年度は名張市教育センターが会場となりました。当日はあいにくの雨模様にもかかわらず、被表彰者の家族も多数参加し、会場は満席となりました。開会式では、村田会長に続いて名張市・亀井市長からも挨拶がありました。

「親と子のよい歯のコンクール」10組、伊賀・名張両市の児童39名・生徒15名を対象に審査が行われ、図画・ポスターについては審査済みの最優秀作品5点が展示されました。会場では、▽食育▽外傷の対応▽歯周病―等についてのパネル展示、歯科衛生士会による口腔ケアグッズの紹介、歯科技工士会による歯科模型・補綴物の展示等が行われました。また、歯科用印象材で指型を採り、石膏模型を製作する歯科医師模擬体験も行いました。審査の待ち時間には保護者向けに「災害時の口腔ケア」、児童には「外傷時の対処」と題して講話を行いました。

運営面では、今年から数名の代表者がインカムを利用して連絡を密に取り合うようにしたため、例年よりもスムーズに進行ができました。

(取材：井上健三)

平成28年度 歯科助手講習会

平成28年 4月17日（日）
4月24日（日）
5月12日（木）
5月22日（日）
三重県歯科医師会館

平成28年度も4月下旬から5月下旬にかけて歯科助手講習会が全4日間の日程で開かれた。今年度は65名の申込みがあり、このうち61名が歯科助手認定を受け、最終日には早川副会長が代表者に履修証書を手交した。後日、日歯からも歯科助手資格認定証が交付される。

第1日目：4月17日（日）



初日の午前は、県歯・井上理事が保険診療と医療事務の基本について講義。公的医療保険及び保険給付の仕組みから医療事務全般（受付業務、保険請求業務）について解説。保険外診療や助成制度（公費負担医療制度、市や町が行う助成制度）についても受給資格証等を図示しながら説明した。

午後はエイチ・エムズコレクションの安川裕美氏による「品格が高まる歯科助手のお仕事」と題



した接遇セミナー。良好な接遇マナーを身に付けることが患者との信頼関係の構築に向けた第一歩になると強調され、▽挨拶の仕方・姿勢▽発声▽笑顔の作り方▽正しい言葉遣い▽上手な会話▽電話応対一等について幅広く解説された。安川氏は大学在学中の歯科助手経験を経て歯科衛生士資格を取得したとのこと。歯科助手としての経験に基づく講義だけに説得力のある内容だった。

第2日目：4月24日（日）



2日目は早川副会長が歯学概論として、近年の歯科事情（歯科医師・歯科診療所数の推移、経営状況、DMFTの推移等）及び歯科助手の仕事の概要について講義。歯科衛生士との業務範囲の違いから受付業務に至るまでを解説した。続いて伊藤理事が▽消毒と滅菌▽医療廃棄物の取扱い▽歯科助手の身だしなみーについて講義。それぞれの器具に適した滅菌法をスタンダードプリコーションの概念をもとに説明し、自分自身を感染から守る

ためにも眼鏡(ゴーグル)・マスク・グローブの着用を推奨した。午後は桑名理事が歯科用器具・器械、材料、歯科用語について講義。口腔内の解剖学的な名称や歯式の記載方法から、治療時によく

使う材料・用語等について詳述。その他、う蝕治療・根管治療・補綴治療の具体的な流れからX線の見方までを説明した。長時間の座学が続く一日だったが、受講者は緊張感を持って聴講していた。

第3日目：5月12日(木)

この日は全日にわたる実習で、(株)ジーシーの歯科衛生士及び材料担当者により、▽アルジネート印象・石膏練和▽セメント練和▽ラバー印象・即時重合レジンの扱い―等について説明・指導があり、県歯の医療管理委員が各グループに付き添って歯科医師の目線からアシスタント業務に必要な事柄について細かく指導した。受講者はそれ



ぞれの材料に実際に触れることによって、その性質や特性を理解し、アシスタント業務の重要性を認識する機会となった。

また、AHAトレーニングサイトスタッフを招いて、AEDの使い方も含めた普通救命講習が行われ、歯科診療所における偶発症にも対応した内容の濃い一日となった。



第4日目：5月22日(日)

最終日は、県歯の医療管理委員が講師を務め、午前は▽口腔外科・全身管理▽保存修復、午後は▽矯正▽インプラント・補綴▽歯周病―等、それぞれの診療内容について紹介した。第2日目の概論の講義よりも専門的な内容となったが、症例写真等多用しながら基礎的な部分を主に説明し、

アシスタントとして必要な具体的な業務の流れを分かりやすく解説した。各診療所によってそれぞれ専門性はあるものの、今回の講義内容は歯科医療従事者にとっては最低限必要な知識であり、この日に習得した内容について復習して、日々の業務に活かしていくことが望まれる。



(理事・伊藤法彦 記)

平成28年度 歯科衛生士研修会

平成28年 7月10日（日）

三重県歯科医師会館



7月10日(日)、平成28年度歯科衛生士研修会が開かれた。23年からスタートしたこの研修会も6回目を数える。今回は全国で講演や講習会を行っている歯科衛生士の安生朝子氏が「歯科衛生士 安生朝子の考え方2016」と題して講演した。知名度の高い安生氏が講師ということもあって、三重県内に勤務する歯科衛生士193名が参集し、会場は満席となった。

安生氏は自身が勤務する宇都宮市・藤橋歯科医院の歴史・立地・院内紹介からスタッフ全員が心がけていることを示し、清潔・綺麗な院内環境が第一としつつ、そのうえで必要な患者さんへの気配り・思いやり、医療人としての心構えについて説明。診療前のミーティングではスタッフ各自が医療人としての身だしなみチェックから始まり、当日の診療内容の確認、来院患者の近況報告等の歯科診療所における「ほう・れん・そう（報告・連絡・相談）」を徹底していると述べた。次いで、安生氏の一日の業務内容をタイムテーブルで図示（メンテナンス6割、歯周基本治療2割、カウンセリング1割）。患者との対話に重点を置き、口腔内のことだけでなく全身的な状態、さらには家族・身の回りのことで変化がなかったかどうかを知ることも重要であると説いた。実際のメイン

テナンスの症例提示では、侵襲性歯周炎の一例を挙げ、治療内容だけでなく抜歯に至るまでの患者の心のケアから歯周病との付き合い方を教える患者教育まで詳述。また33年という長期メンテナンス症例も提示され、患者のライフステージが変われば口腔内にも変化が出ることを指摘。歯科医師と二人三脚でメンテナンスを行う（歯科衛生士はSPTを行い、歯科医師は咬合のチェック・義歯調整・急性症状に対する処置）ことの重要性を強調した。SPT以外では近年増えているドライマウスへの対応（口腔乾燥をもたらす原疾患への対応や保湿剤の選択）や酸蝕歯への対応（食生活の改善、フッ化物の応用）についても言及。ストレス社会による骨隆起の増加やTCH（歯列接触癖）が引き起こす諸問題についても解説した。

高齢化社会の到来については、老年歯周病学（加齢や病気・障害で口腔がよりデリケートになったり、養生や介護が必要になったりした高齢者の口腔衛生、機能を保つアドバンスペリオのこと）について紹介。歯科衛生士ができる口腔ケア・誤嚥性肺炎の予防について解説した。義歯の清掃（デンチャーブラークの除去）については、口臭がなくなることが介助者にとってのメリットになること、爽快感による患者の口腔清掃に対するモチベーションの向上につながることを指摘した。

さらに、自身が義父の介護をした経験について触れ、最後まで口から食べることをサポートした様子を、写真を交えて説明。歯科衛生士としてできることが診療室内だけでなく在宅や施設においても幅広く存在することを強調。会場内の参加者に歯科衛生士として誇りを持って仕事をするよう訴えた。

（理事・伊藤法彦 記）

こども110番の歯科医院



三重県歯科医師会では、「社会貢献活動の一環」として、三重県警、三重県、三重県教育委員会の協力のもと、日本の将来を担う宝である子どもたちを守るために、平成18年6月より「こども110番の歯科医院」制度を導入しました。これは、不審人物につきまといわれたり、声をかけられたりした子どもたちが歯科医院に駆け込んできた場合、子どもを保護し、警察への通報等の対応を行うものです。

私たちは、子どもたちの笑顔を守り、明るい地域社会づくりに少しでも協力していきたいと考えています。

●「こども110番の歯科医院」の皆様へ

三重県歯科医師会では「こども110番の歯科医院 対応マニュアル ― 子供たちを犯罪被害から守るために ―」を作成しています。ご活用下さい。

●○●○●○●こどもサポート○●○●○●○

三重県歯科医師会会員の皆様へ

わが国では少子高齢化が進む一方で、乳幼児期、学童期の子どもたちへの虐待が年々増加しています。三重県歯科医師会が平成17年度に三重県健康福祉部の協力を得て実施した要保護児童歯科調査結果では、

虐待が疑われる要保護児童においては、う蝕経験者率が有意に高く、う蝕になった歯が処置されている率が有意に低いという結果が出ています。

歯科医療従事者は、乳幼児集団歯科健診や歯科相談、学校歯科健診、歯科診療所等において、日常的に子どもや養育者に接する機会が多く、専門家の立場から虐待の早期発見に関わるべきことが提唱されています。

本会と三重県では8020運動推進特別事業の一環として、子育て支援の観点から「歯科医の立場からの児童虐待防止と子育て支援（児童虐待防止マニュアル）」を作成しています。児童虐待の早期発見・予防の一助となるよう取り組んでいくために、ぜひご活用下さい。



平成28年度

June

第3回理事会

平成28年6月2日(木)

三重県歯科医師会館

6月代議員会に向けて協議



6月2日(木)、平成28年度第3回理事会が開かれた。田所会長は5月27日(金)に日歯が開いた都道府県会長会議についての報告の中で、堀会長が示した「執行部における課題と対応」28項目について解説。平成29年度制度・予算要望の内容についても紹介した。公衆衛生委員会は8月7日(日)に第1回認知症対応力向上研修を開くこと等を報告。今年度三重県での開催が決まっている全国7地区災害歯科コーディネーター研修会の日程も

12月4日(日)に決定した。また、6月に開かれる日歯の第183回定時代議員会及び三重県歯の第11回定時代議員会に向けて意見を交わした。

委員会事業等報告

●社会保障委員会



【事業活動】第2回社会保障委員会、新規集団指導、社会保険医療担当者自主懇談(5/19)【出席会議】第9回社会保険疑義事項検討会議(5/12)【報告事項】社保通知No.4「疑義解釈その3」、社保連絡No.1「日歯Q&Aその1」、診療報酬等に係る支払調書に記載する個人番号及び法人番号の収集

●医療管理委員会

【事業活動】平成28年度歯科助手講習会(5/22)

【出席会議】三重県救急医療情報センター第9回定時理事会及び臨時理事会(5/13、20)【報告事項】『三歯会報』6・7月号植村顧問記事「相続により取得した空き家に係る譲渡所得の特別控除の創設」、税務調査アンケート、Yahoo!・Googleディスプレイ広告(5月分状況報告)、歯科相談(6件)

●学術委員会

【報告事項】研修会・講習会、医薬品関連情報(県歯HP)、平成28・29年度日歯・生涯研修事業における認定研修会の申請

●公衆衛生委員会

【事業活動】平成28年度第1回食支援担当者会議、児童相談所一時保護所入所者に対する歯科健診・歯科保健指導事前打合せ(5/19)【出席会議】第21回三重県歯科保健大会第1回実行委員会(5/19)、第1回東海オーラルマネジメン

ト研究会世話人会・研究会(5/22)、三重県公衆衛生審議会地域・職域連携部会(6/1)【報告事項】第8回かむかむクッキングコンクール実施要領、平成28年度食のフォーラム(10/10)、病院歯科における口腔ケア実践研修、みえこどもの城「歯とお口の健康キャンペーン」チラシ、第1回歯科医師認知症対応力向上研修(8/7)、日歯・第44回産業医学講習会(9/9～11)、後期高齢者歯科健診周知ポスター、第3回医科・歯科連携推進人材養成研修会(7/17)、みえネット事業における歯科保健指導実施要領【協議事項】後期高齢者歯科健診の登録、三重県がん診療連携協議会第1回医科歯科連携推進部会、「高齢者の摂食嚥下・栄養に関する地域包括ケアについての研究」、「がん診療連携登録歯科医」ステッカー

●広報情報委員会

【事業活動】「歯と口の健康週間」及び「三重県歯科保健大会」についての報道回り(5/26)、三重テレビ『とってもワクドキ!』(6/2)、FM三重『はぴはぴ子育て』(5/13放送、5/26収録)【報告事項】『日歯広報』『歯と口の健康週間』活動報告、平成27年度名張市在宅訪問歯科健診

その他の報告

1. 障害者歯科センター報告
2. 日歯・第183回定時代議員会事前質問

議題

- 第1号：郡市会長会議の招集並びに附議事項に関する件
- 第2号：第11回定時代議員会の招集に関する件
- 第3号：第11回定時代議員会第1号議案／平成27年度会計決算の承認を求める件
- 第4号：第11回定時代議員会第2号議案／収益事業部門に於ける平成27年度分税申告に関する件
- 第5号：第11回定時代議員会第3号議案／歯科保健文化賞受賞者に関する件
- 第6号：第11回定時代議員会第4号議案／日歯会長予備選挙三重県歯選挙人選挙に関する件
- 第7号：平成28年度三重県地域口腔ケアステーションサポートマネージャー雇用事業申請書について
- 第8号：互助会給付について(5/12～6/1申請分)

事業分析結果【協議事項】障害者歯科センターアンケート

●災害時の対応・体制に関する委員会



【報告事項】SECOM登録状況(6/1現在)、平成28年熊本地震、第15回警察歯科医会全国大会(9/3 岐阜)、全国7地区平成28年度災害歯科コーディネーター(災害歯科保健・身元確認)研修会日程(12/4)

●日歯委員会報告

【社会保険委員会】平成28年度特定共同指導等に関する打合せ(5/18)【地域保健委員会】がん診療医科歯科連携推進協議会第1回幹事会及び第1回運営管理委員会(5/18)【医療管理委員会】第1回医療管理委員会(6/1)

協議事項

1. 第21回三重県歯科保健大会(11/6)
2. 在宅歯科医療対応可能医療機関の情報提供
3. 愛知学院大学歯学部附属病院との医療連携協定の締結について

平成28年度

June

第2回郡市会長会議

平成28年6月26日（日）

三重県歯科医師会館

県民歯科疾患実態調査実施に向け協力要請



6月26日（日）、平成28年度第2回郡市会長会議が開かれた。田所会長は日歯の第183回定時代議員会や三重県国保運営協議会の設置について報告した他、5月末に開かれた伊勢志摩サミットへの協力について謝意を示した。稲本専務理事からは日歯会長予備選挙の選挙人選出について、7名の立候補者の当選が決まった旨が報告された。公衆衛生委員会からは今年度実施される県民歯科疾患実態調査に当たってのキャリブレーション実習等

を開催することが報告された他、9月18日（日）の日学歯・学校歯科医生涯研修制度基礎研修会、10月2日（日）及び1月29日（日）の地域包括ケア歯科医療従事者養成講座をはじめとした今年度の研修会の予定が示された。医療管理委員会からは歯科用水銀・アマルガムの早期処理について改めて注意喚起された。また、会合の中で愛知県医療信用組合から会員を対象にした好条件の預金や融資等の取引について、損保ジャパン日本興亜から団体所得補償保険や団体長期障害所得補償保険について、それぞれプレゼンテーションが行われた。

会長報告



日歯・第183回定時代議員会

6月16日（木）・17日（金）の両日、日歯の第183回定時代議員会が開かれた。福祉共済保険制度及び年金保険制度について協議が行われた他、日歯会員向けレセコンASPサービス「レ

セック」の運用について報告があった。同サービスは診療報酬明細書オンライン請求に対応するため立ち上げられたものの、完全義務化には至らなかったため当初の見込みよりも利用者が少ない状況にある（県内では5医療機関が利用している）。そのため運用を担当しているNTTデータから前執行部に対し、29年末を目途にサービスを中止したい旨の申し入れがあった。この件について堀執行部では、今後のサービスのあり方についてNTTデータとの協議を開始し、利用者に不都合がないよう努めたいとしている。

三重県国民健康保険運営協議会の設置

27年5月に医療保険改革法（持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の

一部を改正する法律）が成立した。国民健康保険の財政支援の拡充や財政運営責任の都道府県への移行等による医療保険制度の財政基盤の安定化を柱とするものである。これに基づき、県にも国保運営協議会が設置される。

一般会務報告

会員数

28年4月1日～6月25日の期間で入会5名（うち長期疾病等の会員1名）、退会3名。現会員数873名。

日歯会長予備選挙三重県選挙人選挙の結果

日歯会長予備選挙三重県選挙人選挙は、立候補者が定数を超えなかったため、以下の7名の当選が確定した。

前田和賢氏(津)・早川豊治氏(四日市)・永田健一氏(四日市)・長井雅彦氏(松阪)・北川弘二氏(鈴鹿)・星野良行氏(桑員)・田口昇氏(伊勢) (届出順)

患者紹介ビジネスについて

伊勢志摩サミットについて

三重県・鈴木知事より伊勢志摩サミットの成功の報告と今後の三重県の救急・災害医療行政の推進についての一層の支援と協力を求める旨が書面で伝えられた。

日歯より、いわゆる「患者紹介ビジネス」について、日歯としてはどの業者とも連携を行う予定はなく、会として企業活動に関与するものではないとしたうえで、会員がこうしたビジネスを利用する場合には、十分契約内容を確認するよう注意喚起があった。

MDAセミナーの開催について

7月14日(木)に会員向け全体講習会(MDAセミナー)を開催する。28年度診療報酬改定で新設された「かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所」等の届け出に必要な研修を網羅した内容とする予定(P.29参照)。

委員会事業報告

【学術】(蛭川理事)

日歯・平成28年度生涯研修セミナー

7月24日(日)に東海信越地区三重県会場として開催する。講師は鶴見大学・桃井保子教授と大阪歯科大学・末瀬一彦教授。

平成28年度第1回学術研修会

9月11日(日)に開催する。講師は東京医科歯科大学歯学部総合診療歯科学分野・浦口良治臨床教授。「現在の臨床歯周病学～実際に治る歯周治療～」と題して、歯科医師だけでなく歯科衛生士にも役立つ分かりやすい内容としたい。

【公衆衛生】(羽根常務理事)

公衆衛生関係研修会等の開催予定

▽8月7日(日)：第1回歯科医師認知症対応力向上研修▽8月18日(木)：平成28年度フッ化物応用研修会▽8月25日(木)：第65回学校歯科衛生大会▽9月8日(木)：平成28年度災害対応における高齢者への食支援及び口腔ケア研修会



▽9月18日(日)：日本学校歯科医会学校歯科医生涯研修制度基礎研修会▽10月2日(日)：第5回地域包括ケア歯科医療従事者養成講座▽10月10日(月・祝)：平成28年度食と健康フォーラム▽12月11日(日)：厚労省委託事業第4回全国共通がん医科歯科連携講習会▽29年1月29日(日)：第6回地域包括ケア歯科医療従事者養成講座一等を予定している。

病院歯科における口腔ケア実践研修

病院歯科における口腔ケア実践研修を実施する。主な内容は嚥下内視鏡（VE）の見学及び実習で、歯科医師一人でも参加可。済生会松阪総合病院は10～12月の金曜日午後、七栗記念病院は10～12月の木曜日午後の予定。

後期高齢者在宅訪問歯科健診事業

今年度の後期高齢者在宅訪問歯科健診事業は市町に対する募集が始まった（昨年度は名張市で実施した）。申込みは7月11日(月)まで。

平成28年度三重県地域口腔ケアステーションサポートマネージャー雇用事業

7月に新たな申請が1件あり、現在8件。まだ予算には余裕があるので有効に活用されたい。
地域口腔ケアステーション連携推進ネットワーク会議

従来の地域8020運動推進協議会。地域包括ケアシステムに関わる内容を中心とする予定。

口腔ケア推進支援事業・フッ化物洗口推進事業の施設募集

例年通り実施施設を募集する。

平成28年度県民歯科疾患実態調査

今年度は11月に県民歯科疾患実態調査が実施される（前回は23年度。30年度医療・介護同時改定に向けて1年前倒し）ので、各市町で行われる調査への協力をお願いする。これに備え10月30日(日)に説明会を実施し、診査に当たってのキャリブレーション実習を行う。

在宅医療体制の枠組みについての定性的指標

6月13日(月)に開かれた三重県在宅医療推進懇話会において、今後県下8地区の地域医療構想調整会議で議論される、在宅医療の提供体制の枠組み（フレームワーク）についての定性的指標が示された。▽相談窓口の設置▽地域協議体の設置▽チーム体制の整備▽人材の育成一等を各市町で調査し、地域の在宅医療のキャパシティを把握する。

がん医科歯科連携事業

7月17日(日)に三重県がん診療連携協議会に設置されている医科歯科連携推進部会が初会合を開く。同日午後には三重県医科歯科連携推進

人材養成事業として行われている医科・歯科連携推進人材養成研修会（今回が第3回）も開かれる。

第21回三重県歯科保健大会

第21回三重県歯科保健大会を11月6日(日)に伊勢市観光文化会館で開催する。継続して掲げているメインテーマ「育み、よりそい、護る」のうち、今回は「育む」に焦点を当て、食育と脳の発達に関わりについて詳しい東北大学加齢医学研究所所長・教授の川島隆太氏による特別講演を企画している。

【社会保障】（大杉副会長）



診療報酬等に係る支払調書に記載する個人番号及び法人番号の収集等

社保支払基金では、社会保障・税番号制度の実施に伴い税務署に提出する診療報酬等に係る支払調書にマイナンバーを記載して提出することとなったため、社会保険支払基金において保険医療機関に係るマイナンバー等の収集を行うとのこと。三重県では8月初旬に医療機関に周知、中旬に収集キットを発送。提出期限は9月15日(木)。国保連合会では、現時点においてはマイナンバーの収集の予定はない。

福祉医療費助成の現物給付（鈴鹿市）

鈴鹿市では29年4月診療分より0～3歳までの乳幼児に係る医療費を現物給付することになった。ただし、鈴鹿市内の医療機関を受診した場合に限られる。

疑義解釈（その4）

6月14日付で疑義解釈（その4）が発出された。主な内容はブリッジの除去や暫間固定等の

「摘要欄」記載について。

28年度定例報告

例年通り保険医療機関は7月1日付で施設標準の届け出の確認と状況等の報告を行うこととなっているので留意されたい。届け出ている施設標準について要件を満たしているか確認し、満たしていないものがあれば当該施設標準の辞退届を提出する。施設標準実施状況報告書に関しても該当する項目（金属床総義歯等の選定療養や歯科衛生実地指導料等）があれば報告が必要。

新規個別指導の自主懇談について

直前の自主懇談に限り、県歯役員と社保委員により各地域で実施するので理解と協力をお願いする。

【医療管理】（桑名理事）



平成28年度歯科衛生士研修会

7月10日(日)に歯科衛生士研修会を開催する。
安生朝子氏による講演（P.14参照）。

県内歯科衛生士養成学校28年度卒業予定者

3校で合計73名が卒業予定。26年度に鈴鹿医療科学大学看護学部看護学科が新設された影響もあり、例年と比べ北勢地域の卒業生が少ない等、地域により偏りが出ている。鳥羽志摩等では地元で就職先が見つからず他の地域で就職する例もあり、適切なマッチングが期待される。

医療事故調査制度の現況報告（4月・5月）

歯科及び歯科口腔外科の報告は含まれていない（報告数が0ないし1の場合には診療科名を挙げないことになっている）。

電子manifestの普及促進

三重県は産業廃棄物の電子manifestの普及を推進している。電子manifestを使用することで紙媒体と比べて保存の負担が軽減できる。29年3月31日まで新規加入者の電子manifest使用料無料キャンペーンが実施されているので活用されたい。

水銀及びアマルガムの処理

25年に水俣条約が採択されたことにより、水銀及びその化合物の処理費用が高騰することが予想されている旨を周知されたい。

NTT代理店を名乗る業者とのトラブル

標題の件について日歯より注意喚起があった。レセプトオンライン請求時のセキュリティ対策等の名目で契約を迫る例等があるとのこと。慎重に対応されたい。

内閣サイバーセキュリティセンター等

27年1月に内閣官房に内閣サイバーセキュリティセンター（NISC）が設置された。歯科診療所等に対するサイバーセキュリティ関連の情報についてはNISCから厚労省を通じて日歯に情報提供される。日歯会員診療所のウェブサイト等に関して改ざんやウイルス感染についての情報があった場合には、日歯から直接会員に情報提供がある。なお、NISCでは無料オンラインスキャンサービス「Virus Total」を提供しているが、このサービスにアップロードしたファイルは契約ユーザーがダウンロードできる状態になるため、機微情報を含むファイル等はアップロードしないよう留意されたい。

【広報情報】（太田常務理事）



『日歯広報』「歯と口の健康週間活動報告」

『日歯広報』7月1日号の「歯と口の健康週間事業報告」として三重県の活動内容についての記事を寄稿した。

【福祉厚生】(伊藤理事)

日歯福祉共済保険及び日歯年金保険届出状況の確認及び変更手続き

日歯福祉共済保険及び日歯年金保険の遺族受給権者は加入時に指定することになっているが、その後に家族関係に変化があった場合(離婚及び再婚等)等に、それに沿った受給権者の変更等が行われていなかったために訴訟が提起されるような事案が発生している。これを受けて

『日歯広報』に受給権者の確認及び変更手続きについて周知する記事を掲載することとした。



その他の報告

SECOM 安否確認登録状況

6月22日(水)現在の登録状況は会員数867名中766名(88.35%)。引き続き郡市会での登録勧奨をお願いする。次回の訓練を8月1日に行う。今後、12月、4月と年に3回の実施を予定しており、4月のみ事前のFAX通知を行う。

災害時における歯科保健医療活動等についての協定の締結

大規模災害発生時に連携して地域住民への歯科保健医療活動に寄与する目的のために、三重県歯科医師会・同歯科技工士会・同歯科衛生士会・東海歯科用品商協同組合三重県支部の四者で協定を締結することとした。8月25日(木)に締結式を行う予定。

都道府県歯と都道府県警との合同研修・訓練の実施に関する指針及び全国7地区災害歯科コーディネーター研修会

26年6月に閣議決定された死因究明等推進計画に基づき、日歯は大規模災害発生時の都道府県の歯科医師会と警察の合同研修・訓練の実施に関する指針を作成した。三重県歯及び三重県警では12月4日(日)の午前に合同研修・訓練を実施する。また、同日午後には日歯主催の災害コーディネーター(災害歯科保健医療・身元確

認)研修会(東海・信越ブロック)を開催する。

歯牙鑑定の謝金単価変更

28年度診療報酬改定に伴い歯牙鑑定謝金単価が一部変更され、パノラマ撮影の単価が3,120円から3,110円に改められた。

平成28年熊本地震

4月に発生した熊本地震では、被災者が最大で18万人に及んだ。被災者への歯科医療活動については九州地区の歯科医師会が中心になり、6月17日現在で延べ475名の歯科医師と312名の歯科衛生士が歯科医療救護活動を行った。この震災では日歯より被災地への歯科医療従事者の派遣の予備登録が行われ、三重県では18名の歯科医師と10名の歯科衛生士の登録があった。その後、日歯より熊本県歯の意向に基づき県外からの歯科医療従事者の派遣については5月22日(日)をもって終了する旨の文書が届き派遣には至らなかった。熊本県における日歯会員の被災状況は4月25日(月)現在で、軽傷4名、診療所の全壊1件、大規模半壊2件等である。本会会員による義援金は6月24日(金)現在で65件、1,305,676円となり、これを日歯に送金する。また、本会より熊本県歯に見舞金50万円を拠出した。

協議事項

愛知学院大学歯学部附属病院との医療連携の締結

稲本専務理事から、愛知学院大学歯学部附属病院より医療連携の締結の申し出があった旨が報告された。これまで愛知県内の登録医と連携を行ってきたが、今回新たに三重県歯との協定を締結したいとのこと。本連携に登録すると、▽愛知学院大学歯学部の図書館利用▽駐車場の無料利用▽手術の立ち会い▽入院患者の様子の確認が容易になる一等のメリットがある。三重県歯と協定を結んだ後に各会員との登録手続きを行う。特に異議はなく、7月の理事会で承認したうえで調印する運び。

在宅歯科医療対応可能医療機関に関する情報提供

5月に郡市会ごとの在宅歯科医療対応可能医療機関を確認したが、県歯公式ウェブサイトの訪問診療可能医療機関一覧に掲載していた医療機関のうち16件が今回の郡市会によるリストにはなかったことが稲本専務理事より報告された。情報に齟齬がないよう当該会員には各郡市会のリストにも登録するよう促すことが合意された。

後期高齢者歯科健診事業の分析結果



蛭川理事より27年度後期高齢者歯科健診事業の分析結果について以下のような報告があった。受診率は16.5%で初年度は上回ったものの、医科の一般健診が44%であることに比べるとまだまだ低い。「自分の歯や口に気になることがあるもの」は54.3%。定期健診の受診率は「かかりつけ歯科のあるもの」は59.2%、「かかりつけ歯科のないもの」では8.5%と著しく低下す

る。定期的な歯科健診受診者では健康な歯が多く、口腔機能（咬合、咀嚼、嚥下等）の維持が可能になる。「かかりつけ歯科のないもの」は口腔機能に異常の疑われる割合が高い。「口腔機能の低下が疑われるもの」では医科・歯科の医療費が高い傾向にあること等が推測できる一。稲本専務理事は「この分析結果を市町に歯科健診対象者の拡大を働きかけるための根拠として活用して欲しい」と補足した。

コ・デンタルスタッフのマンパワー不足への対応



斎藤会長（南紀）より、フッ化物洗口をはじめとした公衆衛生事業等実施に当たって課題となるコ・デンタルスタッフ不足への対応策について意見が求められた。生川会長（亀山）からは、歯科衛生士の病院での採用等の行政への働きかけや、歯科衛生士自身の意見を聴いて復職支援に活かす等の取組みを始めていることが報告された。羽根常務理事からは東紀州地区の歯科衛生士が不足していることを把握していると、今後、新たな人材発掘と復職の双方で働きかけていきたいと述べた。

在宅医療のみを実施する保険医療機関

28年度診療報酬改定において在宅診療を専門とする保険医療機関に対する評価が新設された。稲本専務理事はこうした医療機関からの入会希望があった場合、県歯と緊密に連絡を取るよう求めた。

（広報情報委員・呉山章浩 記）

第11回定時代議員会

平成28年 6月26日（日）

三重県歯科医師会館

保健衛生賞表彰／27年度決算を承認



6月26日（日）、第11回定時代議員会が開かれた。会長挨拶に続いて27年度保健衛生賞の表彰が行われ、出席した受賞者に賞状と記念品が手渡された。田所会長からは、日歯の第183回定時代議員会で協議された、公益認定を踏まえた福祉共済保険の改善計画に基づく規則改正等の対応及び日歯年金保険制度の終身年金一時払い創設について報告があった他、同じく日歯の制度・予算要望や消費税率引上げの再延期についての見解が紹介された。

また、4月21日（木）に開かれた三重県医師会及び郡市医師会との意見交換会の成果についても報告があり、三重県がん診療連携協議会で医科歯科連携推進部会の初会合の開催が決まったことも明らかにされた。議事では、27年度会計決算について稲本専務理事が第10回臨時時代議員会での予算説明と同様に、事業収支の概要について図示しながら解説。代議員の理解を得たうえで採決に臨み、満場一致で承認された。また、歯科保健文化賞受賞者については伊勢市学校保健会とすることが承認された。

公益社団法人三重県歯科医師会 平成27年度保健衛生賞受賞者



門脇哲史氏	桑 員
北村 喬氏	四日市
岡本量哉氏	四日市
渡部洋三氏	鈴 鹿
堀 真知子氏	亀 山
中島順二氏	津
楠原秀三郎氏	津
横山雅一氏	松 阪
東 惣一郎氏	松 阪
田端治夫氏	伊 勢
西井 浩氏	鳥羽志摩
瀬川 純氏	伊 賀

選挙管理委員会報告



選挙管理委員会の中西委員長より、次期日歯会長予備選挙の三重県選挙人選挙において、前田和賢氏(津)・早川豊治氏(四日市)・永田健一氏(四日市)・長井雅彦氏(松阪)・北川弘二氏(鈴鹿)・星野良行氏(桑員)・田口 昇氏(伊勢)が選挙人に選出されたことが報告された。補欠選挙人2名については議場から「議長一任」の声が上がり、これを受けて鎌谷議長が中井孝佳氏と大杉和司氏を指名、了承された。

会長報告



日歯・第183回定時代議員会

6月16日(木)・17日(金)の両日、日歯の第183回定時代議員会が開かれた。堀会長は挨拶の中で新執行部が考える課題と対応として、所管横断的な案件を中心に28項目を挙げ、優先順位の高いものから対応していくとした。議事では27年度決算を含む第1号議案等が承認された。第3号議案の裁定審議委員の指名の件では、三重県歯の橋本 敏氏(津)を含む9名が推薦され、了承された。代議員質問では、個人質問として田所会長が地域医療連携推進法人制度について、稲本専務理事が保険外併用療養費制度についてそれぞれ質問した。協議では、福祉共済保険制度と年金保険制度の見直しについて執行部の見解が示された。福祉共済保険制度については、日歯の公益認定に際しての特定保険業認可取得に当たり、純資産改善計画に従った運営が条件とされている。執行部は28年1月の厚生委員会

の答申を踏まえ、死亡共済保険金額を400万円から300万円に引き下げる案を提示した。一方、新規加入促進のための若年層の補償内容充実も併せて提案された。年金保険制度については終身年金一時払い制度の創設が提案された。いずれも次回の代議員会(29年3月)に議案上程される見込み。

29年度制度・予算に関する要望(日歯)

日歯は5月に厚労省と文科省に対し、29年度制度・予算等に関する要望書を提出した。厚労省には、▽医療・介護の総合的な確保に係る歯科医療提供体制の構築▽「歯科口腔保健の推進に関する法律」に基づく生涯一貫した歯科口腔保健事業の推進▽歯科医師の質の向上の観点からの研修の拡充▽歯科衛生士、歯科技工士の人材確保▽控除対象外消費税問題の解決―を、文科省には歯科医師の質の向上の観点からの教育体制の整備・見直しを重点的に求めている。

消費税率10%引上げの再度の延期について

消費税率の10%への引上げが再度延期されたことに対して、日歯は社会保障財源の財源不足につながるとして強い危機感を表明した。

地域包括ケアシステムに係る医・歯意見交換会

4月21日(木)、地域包括ケアについて県及び郡市の医師会と歯科医師会による意見交換会を開いた。この会合は、国が進めている地域包括ケアシステムの構築に当たって、郡市会レベル

での医師会と歯科医師会の連携が重要になるとの認識を県医師会と県歯科医師会が共有したことにより実現したもので、県下では初めての試み。今回は県医師会役員8名と全都市医師会の会長14名、県歯科医師会役員4名と全都市歯科医師会の会長11名が出席した。県歯からの現状報告及び課題提供として、羽根常務理事と大杉副会長が「医科歯科連携の構築に向けて～地域口腔ケアステーションの活用～」と題して講演。その後に行われた地域包括ケアの推進に関する意見交換では、医師会側から歯科医師会側に向けて有意義な意見が数多く示された。終了後にも、医師会側からこうした会合を継続して行うことを期待する声が寄せられる等、今後の連携推進に向けて大きな手応えを感じることができた。

議事

- | | |
|-------|----------------------------|
| 第1号議案 | 平成27年度三重県歯科医師会会計決算の承認を求める件 |
| 第2号議案 | 収益事業部門に於ける平成27年度分税申告に関する件 |
| 第3号議案 | 歯科保健文化賞受賞者に関する件 |



稲本専務理事から、事業活動と管理部門についての会務報告を受けた後、議事に移り、上程された3議案が全て可決された。

第1号議案の27年度会計決算についての説明では、稲本専務理事が第10回臨時代議員会での予算

がん医科歯科連携事業について

三重県がん診療連携協議会に設置されている医科歯科連携推進部会が、7月17日(日)に初会合を開くことが決まった。三重県歯からもこれまでの取組みを報告する予定。

平成28年熊本地震について

熊本地震被災地への歯科医療従事者等の派遣に備えた登録の要請に対し、歯科医師18名・歯科衛生士10名から応募があった。心より感謝する。その後、避難者数も大幅に減少していることから5月22日付で県外からの派遣を終了する旨連絡があった。実際の派遣には至らなかったが、今後とも理解と協力をお願いしたい。また、義援金として65件・130万円余の協力があったことについても深く感謝する。

案説明と同様に、概要についての資料を図示しながら解説。27年度の資金ベースの収支計算書による決算額は、事業活動収入約2億2,252万円に対して事業活動支出約2億459万円で、事業活動収支差額が約2,063万円となった。投資活動収支差額が約1,527万円のマイナスとなっているため、当期収支差額は約536万円になったが、長年続いできた単年度赤字決算から黒字へと転換した。

第3号議案では歯科保健文化賞受賞者を伊勢市学校保健会とすることが承認された。11月6日(日)に開かれる第21回三重県歯科保健大会の席上で表彰される。

(広報情報委員・井上健三 記)

平成28年度

July

第4回理事会

平成28年7月7日(木)

三重県歯科医師会館

MDAセミナーに向け準備整う



7月7日(木)、平成28年度第4回理事会が開かれた。6月に発出された、いわゆるデンチャー・マーキング(義歯の名入れ)の取扱い等に関する通知について社会保障委員会から報告があった他、学術委員会からは来年2月に予定されている第2回学術研修会で、歯周病とも関わりの深い糖尿病をテーマとする案が示され了承された。また、14日(木)に迫ったMDAセミナーの日程等を確認。理事会終了後に予演会も行われた。約3時間の

講習は、28年度診療報酬改定で新設された施設基準「かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所」の意義と役割を示すとともに、届け出に必要な内容を網羅した密度の濃い講習となる予定(P.29参照)。

委員会事業等報告

●社会保障委員会

【事業活動】個別指導・自主懇談【出席会議】社保・国保審査委員会(歯科) 歯科医師会連絡協議会(6/23)【報告事項】保険外療養費及び療養と直接関係ないサービス等の取扱い等に係る通知の一部改正、施設基準の届出状況等の報告(7/1 報告)、社保通知No.6「疑義解釈その5」

●医療管理委員会

【事業活動】平成28年度歯科衛生士職業説明会(6/9)、四日市歯科医師会医療管理講習会(6/11)【出席会議】三重県廃棄物リサイクル課来館(6/22)【報告事項】Yahoo!・Googleディスプレイ広告(6月分)、インターンシップ希望者数(7/1現在)、マイナンバーを取得する際の本人確認書類の写しの取扱い、歯科相談(11件)

●学術委員会

【報告事項】研修会・講習会、医薬品関連情報

(県歯HP)、日歯生涯研修セミナー(7/24)、第1回学術研修会(9/11)、マウスガード講習会(10/23)、マウスガードに関するポスター・パンフレットの配布、第23回日本歯科医学会総会の各県における事前参加登録状況、口腔疾患への漢方薬に関する研修会の企画(日歯)、平成28・29年度日歯・生涯研修事業における認定研修会の申請

●福祉厚生委員会

【報告事項】乗馬クラブクレイン三重について

●公衆衛生委員会

【事業活動】神島小学校・中学校における歯科保健指導(6/9)、歯とお口の健康づくりキャンペーン健康づくりイベント(6/12)、児童相談所一時保護所入所者に対する歯科健診・歯科保健指導(6/16)、歯のびっくりサイエンス(6/19)、協会けんぽ職員に対する歯科健診事業

(6/30)、みえ こどもの城キッズおしごと広場
 (7/2)【出席会議】三重県学校保健会第1回評
 議員会、三重県口腔保健支援センター連絡会議
 (6/9)、第1回三重県在宅医療推進懇話会(6/
 13)、日本学校歯科医会第1回議事運営特別委
 員会(6/15)、平成28年度三重県訪問看護ステ
 ーション連絡協議会役員会・総会・中央研修
 (6/19)、日本学校歯科医会第90回定時総会(6/
 21)、歯と口の健康週間事業県審査、第1回公
 衆衛生委員会(6/30)、みえ摂食・嚥下リハビ
 リテーション研究会第17回学術集会及び世話人
 会(7/2)、第44回産業歯科医研修会(7/2・3)、
 歯・口の健康に関する図画・ポスターコンク
 ル県審査、三重県歯科保健担当者会議(7/7)
 【報告事項】平成28年度歯と口の健康週間各事
 業県審査結果、学校歯科医生涯研修制度基礎研
 修会(9/18)、第65回三重県学校歯科衛生大会
 (8/25)、平成28年度災害対応における高齢者
 への食支援及び口腔ケア研修会(9/8)、平成28
 年度後期高齢者歯科健診、フッ化物応用研修会

(8/18)【協議事項】みえ歯ートネットについ
 てのアンケート(案)

●広報情報委員会

【事業活動】三重テレビ『とってもワクドキ!』
 (6/2)、FM三重『はぴはぴ子育て』(6/10放
 送、7月収録)【報告事項】三重テレビ・高校
 野球インフォーマーシャル、三重テレビ『とつ
 てもワクドキ!』(12月放送：災害歯科関係)、最
 新歯科医療実態調査報告書(案)

●災害時の対応・体制に関する委員会

【報告事項】SECOM登録状況(7/1現在)、
 全国7地区平成28年度災害歯科コーディネーター
 研修会実施要領(三重県、12/4)、災害時におけ
 る歯科保健医療活動等についての打合せ(7/7)

●日歯委員会報告

【社会保険委員会】佐賀県共同指導立会(6/2・
 3)【地域保健委員会】第2回高齢者歯科保健・
 介護保険部門打合せ(6/22)、第2回正・副委
 員長(企画調整部門)打合せ(6/29)

その他の報告

1. 障害者歯科センター報告
2. 日歯・第183回定時代議員会(6/16・17)
3. 平成28年度東海信越地区歯科医師会専務理事
 連絡協議会(7/9)の日程、協議題等

協議事項

1. 平成28年度東海信越地区歯科医師会役員連絡
 協議会(9/24)
2. 第21回三重県歯科保健大会(11/6)

議題

- 第1号：三重県歯病診療連携システム推進実施要綱の制定に関する件
- 第2号：愛知学院大学歯学部附属病院との医療連携協定の締結について
- 第3号：「認知症サミット in Mie」後援名義使用申請について
- 第4号：第2回学術研修会の開催並びに講師の選定について
- 第5号：平成28年度三重県地域口腔ケアステーションサポートマネージャー雇用事業申請書について
- 第6号：互助会給付について(6/2～7/6 申請分)

平成28年度 MDAセミナー

平成28年 7月14日（木） 三重県文化会館大ホール

28年度改定の背景解説／「か強診」施設規準に対応

7月14日（木）、三重県文化会館大ホールで三重県歯会員を対象とした総合的な講習会であるMDAセミナーが2年ぶりに開かれた。

田所会長の挨拶、稲本専務理事の一般会務報告に続いて大杉副会長が登壇。平成28年度診療報酬改定についての総論を述べるとともに、新設された「かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所（か強診）」の施設規準の主旨について解説。この日のセミナーが届け出に必要な研修を網羅する内容で構成されていることを説明。日歯の制度・予算要望の内容についても詳述した。



続いて羽根常務理事が「地域包括ケアに果たす歯科医師の役割～認知症の人を支えるための医療・介護等について～」と題して、平成元年のゴールドプランに始まる我が国の高齢者保健福祉及び医療に係る施策の変遷をかみくだいて紹介。2年後に迫った医療・介護同時改定や2025年問題も視野に入れながら、現在進められている地域包括ケアシステムの意義と課題、その中で歯科医師が果たすべき役割について展望。さらに認知症対応力の向上が求められていることにも触れ、高齢者の心身の特性等を理解したうえで、地域での様々な連携が重要になることを強調した。



早川副会長は「安全な歯科医療を目指して」と題して、偶発症に対する緊急時の対応や、医療事故、感染症対策等の医療安全対策について、一つひとつ丁寧に解説。日歯が昨年整備した「医療事故調査費用保険」についても紹介した。



この日は社会保障委員会が今年3月から総力を挙げて取り組んできた『保険診療の手引』の28年度改定対応版が会員に配布された。セミナーの締め括りでは前田理事と井上理事が刷り上がったばかりの新しい『手引』を参照しながら、3月の改定説明会以降に多数発出された疑義解釈について詳しく解説。また、臨床実態に沿った審査基準の確立に向けて、審査委員会と重ねている協議の内容についても紹介した。

被相続人の居住用財産の譲渡所得の対象となる住宅等の範囲などについて

Q：被相続人の居住用財産の譲渡所得の特別控除の対象となる居住用家屋・敷地の範囲と他の譲渡所得の特例との関係を教えてください。

A：被相続人の居住用財産の譲渡所得の特別控除（最高3,000万円、租税特別措置法（以下「措法」といいます）第35条第3項）の概要については前号で説明しましたが、特別控除の対象となる被相続人の居住用家屋と敷地の範囲について説明をします。

被相続人の居住用財産の譲渡所得の特別控除の対象となる家屋は、母屋、離れ、倉庫、車庫を一体として居住の用に使用していると認められる場合でも、母屋部分のみが被相続人居住用家屋として控除の対象となります（租税特別措置法施行令（以下「措令」といいます）第23条第6項）。また、敷地については、一団の土地のうち、母屋の面積／土地の面積の割合を乗じた部分のみが被相続人居住用家屋の敷地として控除の対象となります（措令第23条第7項）。

【設例】被相続人が宅地1,000㎡の上に、母屋300㎡、離れ200㎡、倉庫200㎡、車庫100㎡を建築し居住用家屋として使用していた場合、この特別控除の対象となる居住用家屋は300㎡／800㎡、居住用敷地は1,000㎡×300㎡／800㎡＝375㎡となります。

被相続人の居住用家屋の譲渡価額が1,000万円、その敷地の譲渡価額が3,000万円とした場合は、この特別控除の対象となる居住用家屋の譲渡価額は1,000万円×300㎡／800㎡＝375万円、この特別控除の対象となる居住用敷地の譲渡価額は3,000万円×300㎡／800㎡＝1,125万円、特別控除額は375万円＋1,125万円＝1,500万円となります。課税される譲渡所得の金額は4,000万円－1,500万円＝2,500万円となります。

（参考）居住用財産の特別控除（最高3,000万円、租税特別措置法第35条第1項）の対象となる家屋は、母屋、離れ、倉庫、車庫を一体として居住の用に使用していると認められる場合には、全体が居住用財産に該当するものとして控除の対象になります。上記設例と同じ状態の自己の居住用財産を譲渡した場合の課税される譲渡所得の金額は、4,000万円－3,000万円＝1,000万円となります。

＜譲渡所得の他の特例との併用適用ができる場合＞

被相続人の居住用財産の譲渡所得の特別控除の特例は、被相続人の居住用財産を取得した者が、自己が所有する居住用財産を本年、前年、前々年に譲渡して、次の特例を適用している場合であっても、併用適用できます（措法第35条第2項）。（注）このほかの譲渡所得の特例との併用はできません。

- ① 居住用財産の譲渡所得の特別控除（最高3,000万円）（措法第35条第1項）
- ② 特定居住用財産の買換え等の場合の課税の特例（措法第36条の2、同法第36条の5）
- ③ 居住用財産の買換え等の場合の譲渡損失の損益通算・繰越控除（措法第41条の5）
- ④ 特定居住用財産の譲渡損失の損益通算・繰越控除（措法第41条の5の2）

なお、同一年内における被相続人の居住用財産の譲渡所得の特別控除と居住用財産の譲渡所得の特別控除との併用適用の場合は、特別控除額の合計限度額は3,000万円となりますが、被相続人の居住用財産を譲渡する年と自己の所有する居住用財産を譲渡する年が異なれば、特別控除額の合計限度額は6,000万円となります。

＜譲渡所得の他の特例との選択適用ができる場合＞

被相続人の居住用財産の譲渡所得の特別控除は、相続財産に係る譲渡所得の特例（相続税の取得費加算）との選択適用となっています。被相続人の居住用財産の譲渡所得の金額の計算において相続財産に係る譲渡所得の特例（相続税の取得費加算）を選択すると、被相続人の居住用財産の譲渡所得の特別控除（最高3,000万円）はできません。



6月・7月会務日誌

Association Diary

6月

- | | |
|---|--|
| <p>1日 三重県公衆衛生審議会地域・職域連携部会に羽根常務理事出席
日本歯科医師会第1回医療管理委員会に桑名理事出席</p> <p>2日 第3回理事会開催</p> <p>9日 平成28年度歯科衛生士職業説明会開催
産業保健研修会、三重県口腔保健支援センター連絡会議に羽根常務理事出席
三重県学校保健会第1回評議員会に羽根常務理事、伊東理事出席
神島小学校・中学校における歯科保健指導に福森理事、橋本理事出席</p> <p>11日 四日市歯科医師会医療管理講習会に早川副会長出席</p> <p>12日 伊賀歯科医師会総会に田所会長、稲本専務理事出席
第1回社会歯科学会評議員会・総会・学術大会に中井副会長出席
歯とお口の健康づくりキャンペーン健康づくりイベントに橋本理事出席</p> <p>13日 第1回三重県在宅医療推進懇話会に羽根常務理事出席</p> | <p>14日 平成28年度第1回三重県地域医療介護総合確保懇話会に田所会長出席</p> <p>15日 日本学校歯科医会第1回議事運営特別委員会に中井副会長出席</p> <p>16・17日 日本歯科医師会第183回定時代議員会に田所会長、稲本専務理事出席</p> <p>19日 平成28年度三重県訪問看護ステーション連絡協議会役員会・総会・中央研修に羽根常務理事出席
歯のびっくりサイエンスに福森理事出席</p> <p>21日 日本学校歯科医会第90回定時総会に中井副会長出席</p> <p>23日 議事運営特別委員会、社保・国保審査委員会（歯科）歯科医師会連絡協議会開催</p> <p>26日 第2回郡市会長会議、第11回定時代議員会開催</p> <p>29日 公益財団法人8020推進財団第11回評議員会に田所会長出席</p> <p>30日 歯と口の健康週間事業県審査、第1回公衆衛生委員会開催
松阪警察署「歯と口の健康に関する講演」にて伊藤理事講演</p> |
|---|--|

7月

- | | |
|--|---|
| <p>2日 みえ摂食・嚥下リハビリテーション研究会第17回学術集会及び世話人会に羽根常務理事出席</p> <p>2・3日 第44回産業歯科医研修会が東京都で開催され橋本理事出席</p> | <p>5日 常務理事会開催
平成28年度第1回三重県後期高齢者医療広域連合運営協議会に大杉副会長出席
平成28年度第1回三重県准看護師試験委員会に福森理事出席</p> |
|--|---|



- 7日 第4回理事会、第10回社会保険疑義事項検討会議、歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール県審査開催
三重県歯科保健担当者会議に羽根常務理事、福森理事出席
- 9日 第1回東海信越地区歯科医師会専務理事連絡協議会開催
- 10日 平成28年度歯科衛生士研修会開催
- 12日 平成28年度三重県・津市総合防災訓練第1回全体会議に稲本専務理事出席
松阪地区歯科医師会社保研究室に大杉副会長、浜瀬理事出席
- 13日 三重県保険者協議会に田所会長出席
- 14日 MDAセミナー開催
平成28年度准看護師試験問題の確認作業に福森理事出席
- 16・17日 第57回日本歯科医療管理学会総会・学術大会が東京都で開催され早川副会長、桑名理事、伊藤理事出席
日本体育協会公認スポーツデンティスト養成講習会（スポーツ歯科医学Ⅰ）が東京都で開催され熊谷理事出席
- 17日 三重県がん診療連携協議会第1回医科歯科連携推進部会開催
- 20日 平成28年度ふらっとほーむコーディネーター養成研修会にて羽根常務理事講演
- 21日 第21回三重県歯科保健大会第2回実行委員会開催
- 22日 社会福祉制度改革トップセミナーに田所会長出席
- 23日 第16回日本スポーツ・健康づくり歯学協議会が愛媛県で開催され福森理事出席
- 24日 平成28年度日歯生涯研修セミナー開催
- 27日 三重県警察官友の会理事会・通常総会に田所会長出席
- 28日 第9回みえ歯ートネット運営協議会開催
第3回地域連携懇親会に大杉副会長出席
第11回三重大学緩和ケアセミナーに福森理事出席
- 31日 常務理事会開催
三重県警察歯科医会総会、三重県警察医研修会に警察医出席

会員消息 Member's News

本会会員数 (8月1日現在)

正会員第1種（一般）	705名
正会員第2種（勤務）	27名
正会員終身	128名
準会員第3種（法人）	8名
準会員第4種（直属）	2名
長期の疾病等の会員	2名
計	872名

日歯会員数 65,209名 (6月30日現在)

新入会員



かめいこういちろう
亀井孝一朗先生（8.1付）
診名張市赤目町丈六449-1
かめい歯科クリニック
電話 0595-64-3155
（伊賀）



Mie Dental Association

診療所電話番号・FAX番号

河上将太先生（四日市）

電話 059-337-8241

FAX 059-337-8848

謹んでおくやみ申し上げます



中道 雅先生（鈴鹿）

去る7月11日、お亡くなりになりました。

享年82歳



眞田浩一先生（津）

去る6月10日、お亡くなりになりました。

享年55歳



佐藤逸史先生（四日市）

去る7月17日、お亡くなりになりました。

享年61歳

新入会員プロフィール

かめい こういちろう

亀井孝一郎先生（伊賀）

1. 学歴

高校 私立清風高等学校

大学 大阪大学（平成20年度卒業）

2. 卒業後の研修先・勤務先

平成21年4月 すみれ歯科診療所

平成25年1月 りょうき歯科クリニック

3. メッセージ

この度、入会させていただきました。

地域医療に少しでも貢献できるようにがんばって参ります。

まだまだ未熟者ではありますが、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。





障害者歯科センター診療状況

6月

診療日	8日
診療担当者	常勤1名、非常勤5名 内訳・会員2名、大学3名
延患者数	149名

7月

診療日	8日
診療担当者	常勤1名、非常勤5名 内訳・会員2名、大学3名
延患者数	149名



三重県歯科医師会無料職業紹介所について

三重県歯科医師会では厚生労働大臣の許可を受けて、歯科医療技術者（歯科医師・歯科技工士・歯科衛生士・歯科助手）を対象とした無料職業紹介事業を行っています。職業紹介を希望される場合、求職は働く意欲がある方なら常勤、パートを問いません。申し込みにより希望と能力に応ずる職業に速やかに就くことができるよう極力お世話をいたします。

●求職者の場合

- ・ 所定の求職票に必要事項を記入し、下記の無料職業紹介所に提出する。
- ・ 来館または電話にて、求人者の閲覧をする。
- ・ 条件が合えば面接を行う。

●求人者の場合

- ・ 所定の求人申込書に必要事項を記入し、下記の無料職業紹介所に提出する。
- ・ 来館または電話にて、条件の合った求職者を探す。
- ・ 合否結果については、当紹介所に結果報告する。



※ 下記へ連絡いただければ関係書類を送付します。

公益社団法人 三重県歯科医師会
歯科医療技術者等無料職業紹介所
〒514-0003 津市桜橋2丁目120-2
TEL 059-227-6480

詳しくはWEBで！

[検索](#) [三重県歯科医師会無料職業紹介所](#)



告知板

Information

津歯科医師会学術講演会のお知らせ

「歯内療法の最新情報、それを使いこなす知識とテクニック」

講 師：澤田デンタルオフィス 歯内療法専門医 澤田則宏先生

日 時：平成28年10月2日（日）10：00～16：00

会 場：三重県歯科医師会館 1階 教育センター

【講演抄録】

歯内療法は毎日必ず行う治療法であるにもかかわらず、上手くいくこともあれば、なかなか治らず再発を繰り返すこともあり、多くの歯科医師が頭を悩ませている治療の一つではないでしょうか。我々歯内療法専門医は一般歯科医師が困っているような難しい症例の依頼を受け、毎日治療に専念しております。では、歯内療法専門医は特別なことを行っているのでしょうか？……いいえ、決してそんなことはなく、皆様が普段行っている治療を行っています。では、何が違うのでしょうか？

本講演では歯内療法で失敗しないために知っておくべきことをまとめてみたいと思います。歯内療法専門医が何を考えて治療しているのか、「腫れがひかない」「痛みが取れない」そのような症例にどうやって対応していくのか、どういうところに注意しているのか、皆様にお話し致します。明日からの臨床に直結する内容です。

※ 公開講演会とさせていただきますので、歯科衛生士・スタッフの方の参加もお待ちしております。

※ 参加申込みにつきましては、津歯科医師会事務局へ9月22日（木・祝）までにお名前、人数、昼食（弁当代1個 1,000円）の有無をお知らせください。

尚、弁当代は、歯科医院一括にて徴収させていただきます。当日キャンセルされても、徴収させていただきますので、ご了承くださいますようお願い申し上げます。

《連絡先》 津歯科医師会事務局

TEL 059-225-1304 / FAX 059-223-3936

E-mail : tsu@dental.email.ne.jp



“第3回女性歯科医師の集い”のご案内

愛知学院大学歯学部同窓会・朝日大学歯学部同窓会・松本歯科大学校友会 共催

三歯科大学女性協議会 代表 橋本 裕子

日時：平成28年11月27日（日）10：30～15：30（受付10：00～）

場所：東海東京証券オルクドール・サロン

（愛知県名古屋市中村区名駅3-28-12 大名古屋ビルヂング33階）

内容：○講演

「やさしいお金の話」（経済動向とマネープランについて）

講師／安藤 正道氏（東海東京証券オルクドールメディカル部 部長）

○テーマ別座談会

「臨床・医院運営・子育て」

○お楽しみ抽選会

会費：3,000円（お弁当・お茶・ケーキ・お土産を含む）

※当日徴収させていただきます。

対象：女性歯科医師（大学不問）

申込み先：出身大学別に下記担当者までFAXにてお申し込み下さい。

〔申込み〆切日：平成28年10月20日（木）〕

申込書は三重県歯科医師会ホームページ研修会・講習会一覧よりダウンロードできます。

<http://www.dental-mie.or.jp/kankeisya/kousyukai.html>

＜お問い合わせ・申込み先＞

愛知学院大学 同窓会事務局 FAX 052-763-1777

担当（清水） TEL 052-763-1877

朝日大学 橋本歯科 FAX 059-345-0556

担当（橋本） TEL 059-345-3787

松本歯科大学 校友会事務局 FAX 0263-54-1087

担当（岡田） TEL 0563-54-3708

他大学 橋本歯科 FAX 059-345-0556

担当（橋本） TEL 059-345-3787



平成28年度 日本顎咬合学会 中部支部学術大会のお知らせ

日 時：平成28年12月4日（日） 9：00～17：00

場 所：ウインク愛知 902号室

内 容：特別講演と中部支部会員発表

特別講演

講 師：天野 敦雄 先生

演 題：「口からの健康」



予防歯科の知見から歯周病と細菌をテーマに講演をしていただきます。

スケーリングやTBIといった歯科衛生士の臨床業務の有効性や、歯周基本治療によるバイオフィームの変化やSPTの重要性について明日からの臨床に役立つ内容になると思います。

略歴

大阪大学歯学部 卒業
 大阪大学歯学部予防歯科学講座 助手
 ニューヨーク州立大学歯学部ポスドク
 大阪大学歯学部 障害者歯科治療部 講師
 大阪大学歯学研究科 先端機器情報学教室 教授
 大阪大学歯学研究科 予防歯科学教室 教授
 歯学研究科附属口腔科学フロンティアセンター長
 大阪大学教育研究評議会 評議員
 大阪大学大学院歯学研究科長・歯学部長

所属学会

日本口腔衛生学会
 大阪大学歯学会
 国際歯科研究学会日本部会（JADR）
 国際歯科研究学会（IADR）
 日本歯周病学会

参加費：会員 3,000円 会員外 5,000円 コデンタルスタッフ 1,000円

連絡先：中部支部 学術企画運営担当 寺本 清峰（てらもと 歯科医院）

名古屋市東区芳野 1-16-5 TEL 052-938-4601



会員の広場

Member's Plaza

第71回東海4県歯科医師親善ゴルフ大会開催される

6月30日(木)、岐阜関カントリー倶楽部・東コースにおいて第71回東海4県歯科医師親善ゴルフ大会が開催されました。各県より総勢158名の先生方に参加いただきました。当コースは2017年に日本オープンゴルフ選手権も開催される予定で、この名門コースでのプレーを皆さん満喫されたことと思います。例年5月4週目に開催されるこの大会は、伊勢志摩サミットと日程が重なり交通規制等が予想されたため梅雨の時期に変更となりましたが、心配された天気もなんとか持ちこたえ素晴らしい大会となりました。三重県からは7位に笠原浩義先生(津)、8位に吉田昌夫先生(松阪)が入賞されました。上位の成績は以下のとおりです。

	グロス	HDCP	ネット
優勝 広瀬直己(岐阜)	82	13.2	68.8
2位 三輪 眞(岐阜)	79	8.4	70.6
3位 窪田一彦(静岡)	97	26.4	70.6
4位 江崎 肇(岐阜)	84	13.2	70.8
5位 金子寿幸(岐阜)	83	12.0	71.0
ベストグロス 森 俊充(愛知)	76		(敬称略)

団体優勝 岐阜県

来年72回大会は静岡県での開催予定です。

多くの先生方のご参加をお待ちしております。

(津・西本康助 記)





互助会の現況

(28年 6 月 1 日～30日)

第 1 部 (疾病共済)

入会 0 名 退会 1 名 累計 733名

収入累計	184,019,584円	{	繰越	184,015,824円
			入金	3,760円

支 出 480,000円

残 高	183,539,584円	{	定期	138,000,000円
			普通	45,539,584円
			国債	0円

療養給付：2 名

死亡給付：0 名

第 2 部 (火災・災害共済)

入会 0 名 退会 1 名 累計 740名

収入累計	160,700,124円	{	繰越	160,700,124円
			入金	0円

支 出 0円

残 高	160,700,124円	{	定期	110,690,000円
			普通	50,010,124円

(28年 7 月 1 日～31日)

第 1 部 (疾病共済)

入会 0 名 退会 1 名 累計 732名

収入累計	183,539,584円	{	繰越	183,539,584円
			入金	0円

支 出 2,820,000円

残 高	180,719,584円	{	定期	138,000,000円
			普通	42,719,584円
			国債	0円

療養給付：5 名

死亡給付：1 名

第 2 部 (火災・災害共済)

入会 0 名 退会 1 名 累計 739名

収入累計	160,700,124円	{	繰越	160,700,124円
			入金	0円

支 出 0円

残 高	160,700,124円	{	定期	110,690,000円
			普通	50,010,124円

平成28年 2 月診療分歯科診療報酬状況 (三重県)

		社 会 保 険			国 民 保 険		
		1 件 当 日 数	1 日 当 点 数	1 件 当 点 数	1 件 当 日 数	1 日 当 点 数	1 件 当 点 数
一 般	本 人	1.7	659.0	1,130.6	1.8	654.1	1,180.3
	家 族	1.5	610.6	943.9			
後期高齢者医療		—	—	—	1.9	693.2	1,328.7

平成28年 3 月診療分歯科診療報酬状況 (三重県)

		社 会 保 険			国 民 保 険		
		1 件 当 日 数	1 日 当 点 数	1 件 当 点 数	1 件 当 日 数	1 日 当 点 数	1 件 当 点 数
一 般	本 人	1.7	654.0	1,113.9	1.8	653.1	1,177.2
	家 族	1.5	614.6	936.6			
後期高齢者医療		—	—	—	1.9	681.4	1,293.9

三重県歯科医師 国民健康保険組合

MIE DENTIST NATIONAL HEALTH INSURANCE UNION

全協第67回通常総会／28年度決算等を承認



6月10日(金)、沖縄県那覇市内で全国国民健康保険組合協会(全協)の第67回通常総会が開かれた。加盟している全国137組合のうちの112組合から310名が出席し、三歯国保組合からは武田理事

長と熊谷常務理事が出席した。真野 章会長は冒頭の挨拶の中でマイナンバー制度の導入について触れ、同種同業保険者組合が同制度を積極的に活用するよう呼び掛けた。来賓の挨拶の後、議事に移り、▽第1号議案：27年度事業報告▽第2号議案：27年度一般会計収支決算▽第3号議案：27年度共同事業等特別会計収支決算▽第4号議案：27年度高額医療費共同事業特別会計収支決算▽第5号議案：第69回通常総会の開催地一が審議された。第68回総会は例年通り東京で開かれ、続く第69回は山形県が当番県となり、宮城県仙台市で開催される。

第141回臨時組合会／27年度は約7,600万円の単年度黒字



6月26日(日)、第141回臨時組合会が開かれた。

冒頭、武田理事長は補助金の削減問題について触れ、本組合においては特別調整補助金による激変緩和措置により2分の1が補助される予定であることを説明した。また、決算においては22年度から単年度赤字が続いていたが、27年度は前期高齢者納付金の保険料の徴収と保険給付費が当初見込みより少なくなったため、約7,600万円の単年度黒字となり、約1億8,000万円を次年度に繰り越すことができたと報告された。議事では、27年度歳入歳出決算に関する議案等が承認された。

MIE DENTIST NATIONAL HEALTH INSURANCE UNION

平成28年 4月／5月

現況

保険給付状況

28年 4月

		件 数	費 用 額	保険者負担額
療 養 費 給 付 費	当月分	3,509	49,522,922	34,869,295
	累 計	3,509	49,522,922	34,869,295
療 養 費	当月分	99		328,008
	累 計	99		328,008
高 額 療 養 費	当月分	29		2,202,454
	累 計	29		2,202,454
移 送 費	当月分	—		—
	累 計	—		—
出産育児 一 時 金	当月分	1		420,000
	累 計	1		420,000
葬 祭 費	当月分	—		—
	累 計	—		—
食事療養 標準負担額 減額差額	当月分	—		—
	累 計	—		—
傷 病 手 当 金	当月分	19		881,000
	累 計	19		881,000

28年 5月

		件 数	費 用 額	保険者負担額
療 養 費 給 付 費	当月分	3,303	51,347,701	36,104,174
	累 計	6,812	100,870,623	70,973,469
療 養 費	当月分	92		370,028
	累 計	191		698,036
高 額 療 養 費	当月分	26		2,405,282
	累 計	55		4,607,736
移 送 費	当月分	—		—
	累 計	—		—
出産育児 一 時 金	当月分	3		1,244,000
	累 計	4		1,664,000
葬 祭 費	当月分	—		—
	累 計	—		—
食事療養 標準負担額 減額差額	当月分	—		—
	累 計	—		—
傷 病 手 当 金	当月分	14		464,000
	累 計	33		1,345,000

収支状況

28年度28年 5月累計

区 分	金 額
歳 入 合 計	169,734,254
歳 出 合 計	59,299,201
収 支 差 引 残 高	110,435,053

28年度28年 6月累計

区 分	金 額
歳 入 合 計	447,478,169
歳 出 合 計	149,297,874
収 支 差 引 残 高	298,180,295

27年度28年 5月累計

区 分	金 額
歳 入 合 計	1,370,365,503
歳 出 合 計	1,188,716,703
収 支 差 引 残 高	181,648,800

被保険者異動状況

28年 6月30日現在

区 分	被 保 険 者 数	前月との比較
組 合 員	2,755	0
家 族	1,547	△ 3
計	4,302	△ 3

28年 7月31日現在

区 分	被 保 険 者 数	前月との比較
組 合 員	2,758	3
家 族	1,546	△ 1
計	4,304	2

三重県歯科医師 協同組合

MIE DENTIST COOPERATIVE UNION



第90回通常総代会

6月26日(日)、第90回通常総代会が開かれた。武田理事長は挨拶の中で、ホームページのバナー広告における新規企業を紹介。また、会館1階ロビー内に自動販売機を新設したことを報告した。グループ生命保険では26名の新規加入があったことに謝意を示すとともに、未加入会員に対しては今後も加入を促していく旨を確認した。

報告事項では、協同組合の27年度事業報告と27年度株式会社エムディ決算が報告され、議事では、▽27年度決算関係書類承認に関する件▽27年度労働保険事務組合特別会計決算関係書類承認並びに剰余金処分に関する件▽27年度剰余金処分に関する件―が審議され、いずれも可決された。

三重県歯科医師協同組合

購入希望の組合員の方は、当組合宛にお申し込み下さい。

三重県歯科医師協同組合ホームページからオンラインでも購入できます。

歯科経理帳	(12か月分)	950円
収支日計表	(100枚綴)	620円
患者日計表	(100枚綴)	620円
領収書	(100枚綴)	470円
その他、保険診療情報提供文書各種等		

MIE DENTIST COOPERATIVE UNION

編集後記

Editor's Note

県歯の広報情報委員になってから、早いもので4年目に入りました。最初の頃に取材した会議では、がん患者に対する医科歯科連携や災害対策の話題が多かったと記憶しています。一方、今年度の郡市会長会議の議題や、7月のMDAセミナーでの田所会長の挨拶等からは、地域包括ケアシステムに関する議論が中心になっていることが分かります。歯科医療について考える時に、医療・介護を含めたより広い視野を持つことがますます必要になってきていると感じます。

私たちの委員会ではこの『三歯会報』以外にも、ウェブサイトやメールマガジンを通じて、会員に向けた様々な情報発信をしています。その中には直接歯科と関わりがないように思えるものも含まれています。しかしそうした情報が、何年か後に歯科医療のあり方に影響を及ぼすことも少なくないようです。今後もアンテナの感度を高め、いち早く情報を得ることにより、私たちを巡る環境の変化に的確に対応できるよう努めたいと思います。

(広報情報委員・加藤直輝 記)

完全マンツーマン制



歯科医師 兼 予備校講師 という生き方。

私たちは「全歯学生及び既卒生の通う塾・予備校です。」目的は、「現役生は留年しないで卒業し、国試に合格すること」「既卒生は1年で国試に合格することです。」講師は歯学、大学、国試を知り抜いた歯科医師国家資格保持者です。授業は、塾生ひとりひとりに向き合い、寄り添ってカスタマイズした内容を個室的ブースでマンツーマンで行います。成果は、圧倒的好成績を残しています。

講師が不足しています。歯科医師国家資格保持者のあなたの力を貸して欲しいのです。苦しむ学生の力になりたいという情熱があれば経験は不要です、研修します。週1日だけでもOKです。まず、登録を！

●詳しくは、お問い合わせください。

講師募集概要 ●歯科医師国家資格保持者限定

【勤務地】デンタック名古屋校、岐阜校
【個人宅出張】塩尻市・大阪府・滋賀県・三重県他（除く離島、山間部）

- 非常勤（週1～5回まで） ●給与：当校規定による
- 交通費：片道3,000円まで実費支給
- 勤務歯科医師・大学院生・主婦・子育て中・介護中 応相談
- 勤務開始時：応相談 ●希望者は研修有り

生徒募集！

110回 歯科医師国試セミナー

1～6年次生 進級支援セミナー

★学生、保護者、講師による「授業付無料個別相談会」を実施しております。ご予約ください。レギュラー授業実施中！

対象 ●1～6年次生●国試浪人●復学希望者●



歯科医師国家試験予備校・歯学部進級支援予備校

デンタック

名古屋校 〒453-0015 名古屋市中村区椿町20-15 名古屋国鉄会館5F
岐阜駅前校 〒500-8858 岐阜市福住町1丁目20番地 SKY.T-2A

<http://dentac.jp> デンタック名古屋 検索

総合
受付

TEL.052-446-5753

●土・日・祝も可／10：00AM～23：00PM

医療従事者 (歯科衛生士・歯科技工士) 賠償責任保険のご案内

—賠償責任保険普通保険約款 医療従事者特約条項—



この保険の特徴

- ① 皆さまが経営する歯科診療所に勤務される医療従事者の方(歯科衛生士・歯科技工士)全員が補償の対象となります。(一部の医療従事者のみを補償の対象とすることはできません。)
- ② 過去に退職された医療従事者の方も対象となります。
- ③ 補償の対象となる医療従事者の方の署名・捺印などが不要です。
- ④ 医療従事者の方の入れ替えの手続き(中途加入、中途脱退など)が不要です。
- ⑤ 勤務する歯科診療所の業務を遂行することによって発生した事故のみお支払いの対象となります。
- ⑥ 法律上の損害賠償金のほか弁護士費用や訴訟費用を補償します。

THE WATER COOLED PORSCHE SPECIALIST

NINNE

NAGAI MOTOR

至高のポルシェライフをフルサポートいたします。



STOCK CARS

【全車保証付き（一部車両除く）・中古車1年間1万km保証】



新車・優良中古車を在庫しております。ご希望のお車が当社の在庫にない場合でも、ご希望のお車を、国内外より探しいたします。

全車修復歴なし

MAINTENANCE



排気設備も整った完全室内のファクトリーを完備しております。整備や修理、洗車においても、常にクリーンな環境でお客様の大切な車をメンテナンスいたします。



Direct Imports

国内未入荷の最新モデル・限定生産モデル等、独自の世界ネットワークを駆使して、各国よりお届けいたします。中古車についても、お客様のお好みに合わせた選りすぐりの良質車を、ご提案させていただきます。お気軽にご相談下さい。

DIRECT IMPORTS



NINNE RACING

ニンレーシングはポルシェ最高峰のレース「PCGJ」および「GT3 カップチャレンジ」にフル参戦しています。レースで培った経験と技術をお客様のお車へフィードバックしております。



NINNE RACING

NINNE - ナイン -



三重県四日市市安島1丁目5番地6号

● phone 059-357-0911 ● fax 059-357-0910

● open / close 10:30 ~ 19:00 ● 定休日 月曜日

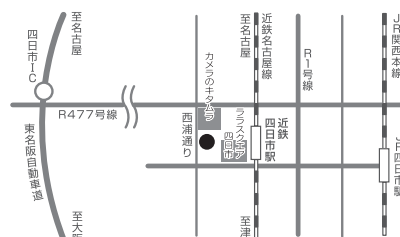
ninne.jp

NINNE

検索

| 新車・中古車販売・注文販売・アフターパーツ販売 |

| 整備・車検・修理 | ポルシェ専用テスター完備 |



【永井自動車工業 株式会社 三重県四日市市北浜田町9-14】トヨタカローラ三重グループ



K.B. MUTSUMI



光重合型コンポジットレジン

PROGRESS

プログレス

2種類のサイズの微小真球状のDUOS(デュオス)フィラーを高密度充填。物性と審美性の両面を追求し、かつ粘性をおさえ操作性にも優れた、高強度タイプのユニバーサルコンポジットです。

- 色調：エナメル、A1、A2、A3、A3.5、B2、B3、C3
- 内容量：4g
- 管理医療機器：20300BZZ01386000



フッ素配合光重合型コンポジットレジン

PROGRESS PLUS

プログレス・プラス

プログレスにフッ素をプラス。2種類の特殊球状フィラーを高密度に配合されているので着色・変色に強く、研磨面の凸凹が少なくなり、天然歯に近い艶やかさと滑らかさを再現します。

- 色調：A1、A2、A3、A3.5、B2、B3、C3
- 内容量：4g
- 管理医療機器：218AFBZX00018000



フッ素配合光重合型コンポジットレジン

PROGRESS FLOW

プログレス・フロー

浅い・狭い・複雑・見にくいなど、充填の困難な部位にも簡単に充填できるフッ素配合フロータイプ。CR充填のベース材にも最適。前歯・白歯を選ばず使用が可能。

- 色調：A1、A2、A3、A3.5、B3
- 内容量：1.8g
- 管理医療機器：218AFBZX00017000

製造販売元

睦化学工業株式会社

〒510-0804 三重県四日市市万古町8-9

TEL 059-331-2354(代) FAX 059-331-1044

http://www.mutsumikagaku.co.jp

いつもリサイクルの 最先端に 私たちはいます。

純金積立(ゴールドクラブ)

横浜金属ゴールドクラブで
純金積立をしませんか?



ジュエリー買取

貴金属精錬業だからこそ
どこよりも高値買取致します。

歯科材リサイクル

歯科医院・技工所様から発生する歯科材
スクラップを回収・買取いたします。

インターネット特典

ホームページをご覧になられたお客様

**精錬基本料金を
無料サービス**

納期
20日以内
のお支払い



YOKOHAMA METAL CO., LTD.

横浜金属商事株式会社

【横浜金属グループ】

本社/〒252-0132 神奈川県横浜市緑区橋本台3-5-2 峡の原工業団地内
Tel:042-774-5481 Fax:042-773-7266

本社・仙台・埼玉・東京・名古屋・大阪・広島・福岡・札幌(営)・函館(営)・釧路(営)・
北陸(営)・四国(営)

0120-14-4580

- 日本経済団体連合会会員
- 一般社団法人 金地金流通協会正会員
- 株東京工業品取引所 銀地金受渡供用品指定ブランド
- 株東京工業品取引所 銀地金指定鑑定業者
- L.M.E(ロンドン金属取引所)銀地金公認ブランド
- JIS 日本工業規格表示認可工場
- ISO 9001 認証取得(横浜金属株)
- ISO14001 認証取得(横浜金属商事株環境R部)

横浜金属グループは貴金属リサイクルを通じて地球環境の保全に貢献しています。



SOMPO
ホールディングス

保険の先へ、挑む。

損保ジャパン日本興亜

保険の先へ、挑む。

変化の時代にも、揺らぐことのない確かな明日をお届けしたい。その想いをカタチにするために、私たちは進化します。お客さまの「安心・安全・健康」な暮らしをひとつなぎで支えるグループへ。保険の先へ、挑む。

日本の「損保」から、世界で伍していく「SOMPO」へ。

損保ジャパン日本興亜は SOMPO ホールディングスの一員です。

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

三重支店 津支社
〒514-0004 三重県津市栄町 3-115
Tel.059(226)3011 <http://www.sjnk.co.jp>

会員好評受付中!

mint

三重インターネットサービス

ブロードバンドが未来をひろく!

mintはインターネットをトータルにサポートします。

<http://www.mint.or.jp/>

お問い合わせは

MDT 三重データ通信株式会社

TEL : 059-223-1818

E-Mail : mint@mint.or.jp

Thinking ahead. Focused on life.

100+^{Years}
A Century of Innovation



IC Washer

ウォッシャーディスインフェクター

歯科診療のさらなる効率化を

インスツルメントやハサミなど、先端の鋭利な器具の手洗いによる洗浄は、切創のリスクだけでなく、感染の原因になる危険性があります。洗浄・消毒作業を全自動で行う器具除染洗浄器「IC Washer」が、これらの問題を解決し、日々の歯科診療のさらなる効率化をもたらします。



洗浄・消毒にかかる業務を効率化

器具の洗浄・消毒から乾燥を、全自動で行うことができますので、手洗いに割いていた時間を患者さんの診療やケアの向上に注力していただくことができます。



洗浄中のケガによる感染を防止

手洗いの場合、手袋をしていたとしても、先端の尖った器具や鋭利なハサミなどでケガをする恐れがあります。IC Washerは自動で洗浄・消毒が行えるため、切創による感染のリスクを未然に防ぐことができます。



洗浄・消毒業務のレベルを均一化

器具の溝やタービンの細管内部など、細かい部分まで洗浄・消毒ができるため、作業者の経験や知識に関係なく、作業レベルを均一化させることができます。

発売 株式会社 モリタ 大阪本社：大阪府吹田市垂水町3-33-18 〒564-8650 T 06. 6380 2525 東京本社：東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 T 03. 3834 6161 お問い合わせ お客様相談センター 0800. 222 8020（フリーコール）
製造販売 株式会社IHシバウラ 岡山県岡山市東区西大寺新地170-6 〒704-8122
販売名：ウォッシャーディスインフェクター IC Washer 一般的名称：器具除染用洗浄器 機器の分類：一般医療機器（クラスI） 医療機器届出番号：33B2X00005000002
www.dental-plaza.com